



市報 とよかまち

3/25 No.257
1997年・平成9年

■発行/十日町市役所
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4535
■編集/企画人事録広報店提供

十日町駅

- ▽新十日町駅の開業——6・11
- ▽道の駅の開設——12・15
- ▽公民館の改修——16・17
- ▽金田園ラウンドの完成——18
- ▽お花見の準備——19
- ▽お花見の準備——20・23
- ▽VOICERUN——24・25
- ▽お花見の準備——26・30
- ▽健康・保健講座——31

特集 (シリーズNo.3) ほくほく線開業

2週間のドキュメント (記録)



本田市長らによるくす玉開き (十日町駅)



新座保育園児による風船の放空 (じんぎ駅)



参加者全員で十日町小唄の輪踊り (美佐島駅)

忘れずに ほくほく線

3月22日(土)、沿線の夢と期待を乗せて「ほくほく線」が開業。市報とおかまちでは、2月25日号から3回シリーズで「ほくほく線」の特集を掲載してきました。最終回となった今回は、8日(土)・9日(日)に行われた「沿線住民対象の列車試乗会」、15日(土)・16日(日)に行われた金沢・富山・高岡駅での観光キャラバン、20日(春分の日)～23日(日)に行われた開業記念事業・開業まつりの様子を写真を中心にまとめてお知らせします。

東京へ家族旅行を

相場豊隆さん一家(高田町)

私は市内の病院勤務、妻は糸魚川市の病院勤務です。私の場合は、東京などの学会に出かけることが多いので、その点便利になりますね。妻は車通勤しているので、今度は安全で便利な「ほくほく線」通勤にします。冬場は特に助かります。

今回は家族そろって試乗させてもらいました。スピード感があるのにゆれも少なく、乗り心地は満点でした。子供たちも早く「ほくほく号」に乗りたくて、家族旅行を計画したいと思います。

3月8日(土)・9日(日)
一足お先に試乗会

乗り心地は 新幹線並みです

佐藤幸子さん(四日町新田1)
乗り心地は、上越新幹線並みに揺れが少ないと思いました。トンネルが多いと聞いていましたが、本当に多いんですね。まるで地下鉄に乗っているような錯覚に陥ります。でも、トンネルの切れ目に表れる外の景色は、ぱっと明るく広がり、とってもきれいですね。

今日は子供を連れて参加しました。途中の駅もそれぞれ趣向を凝らしていて、ユニークだと思います。駅のデザインだけでなく、これからは、地域ごとにいろいろなイベントを行うなどして、飯山線とほくほく線両方の利用者の増加に結びつけていく努力が必要だと思います。

地域の発展は 住民の利用が第一歩

中町正克さん(下山)

雪まつりの公開試乗会で座席に座ってみて、早く乗ってみたいくて、いてもたってもいられませんでした。乗車することができてとても喜んでます。乗り心地は期待以上で、素晴らしいものだと思います。景色も車両のすばらしさに負けないほど、きれいだと感じました。

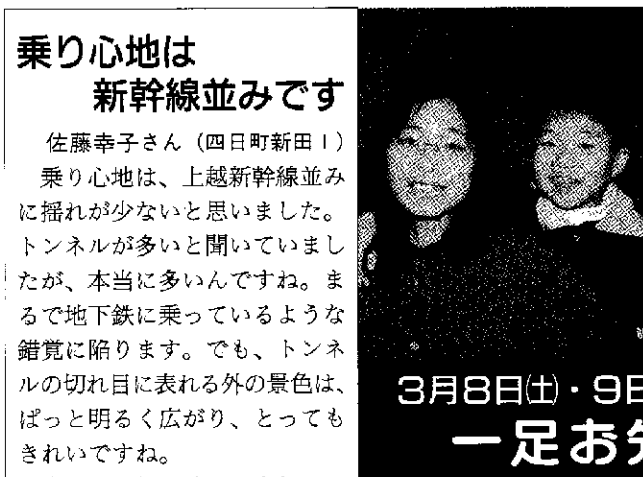
ほくほく線が、沿線地域の発展の礎になってほしいと思います。そのためには私たち沿線住民が利用することが大切です。東京、北陸が時間的に短くなり、気分的にも身近になりました。ぜひ、ほくほく線を利用して金沢や能登に足を運んでみたいと思います。

新潟方面へも便利に

中島和彦さん一家(学校町2)

市内の銀行勤務です。新潟方面へ出張が多いのですが、今度「ほくほく線」で湯沢まで出て、新幹線で新潟へ行けます。帰りも最終の新幹線を利用して、湯沢経由で十日町に帰る事ができます。乗換えの回数も今までより1回減ります。ずいぶんと便利になりますね。

家族そろって乗らせてもらいました。在来線に比較してゆれが少ないですね。子供たちも大喜び。「ほくほく線」を利用した家族旅行を計画します。



この感激を マイレール



3月15日(土)・16日(日)

金沢・富山・高岡駅へ キャラバン隊派遣

北越北線開業記念実行委員会と十日町市観光協会では3月15日(土)・16日(日)、金沢・富山・高岡駅で「ほくほく線」開業PRキャラバンを行いました。これは「ほくほく線」の開業を機会に、比較的馴染みの薄かった北陸地区でキャラバンを行い、開業の機運を盛り上げるとともに、十日町市・妻

有郷への誘客を図ろうと行われたものです。15日は、金沢駅で十日町市舞踊協会の皆さんが「雪まつり音頭」「十日町小唄」などを2回にわたって披露。また、16日には富山駅と高岡駅で新保広大寺節保存会の皆さんが「新保広大寺節」を、ミス雪まつりが駅長室への表敬訪問と駅構内での観光PRを行いました。

ぜひ一度、 十日町市を訪れます



正谷スミ子さん(金沢市・右)
高崎真知子さん(松任市・左)

【正谷さん】実をいうと十日町市って知らなかったんです。最近テレビなどに出てくるので知りました。娘が東京にいたので、結構東京に出かける機会があるんですよ。今度は「ほくほく線」を利用します。そして、十日町にもぜひ一度降りたいです。
【高崎さん】私たちが年に2〜3回金沢で会っておしゃべりするんです。私は日舞が好きなので、ぜひ一度二人で十日町を訪れ、着物を見たり買ったりしたいと思います。

3月20日(春分の日) 東西連絡通路開通式



午前10時、東側入り口で本田市長ら5人が、西側入り口で尾身県議ら5人が同時にテープカット。続いて市民多数と渡り初めをし、通路中央でテープカットをした10人が握手をしました。セレモニーでは、本田市長が「とかく暗く汚いイメージのあの地下道を、市芸術協会の皆さんの壁画で明るいイメージにしてくださいました。また、2か所の展示ギャラリーも設置しています。ぜひご活用ください」とあいさつしました。また、壁画制作にご尽力いただいた市芸術協会会員7人に、本田市長から感謝状が贈呈されました。通路の延長は135・9m、幅員4m、高さ3mで総事業費10億8千万円が投じられました。

3月21日金 市開業祝賀会



午後6時からラポート十日町で、市民の関係者や来賓250人が参加し祝賀会が行われました。本田市長が「目的は鉄道を造ることではなく、利用して地域を活かしていくことです」とあいさつ。続いて来賓の白川自治大臣が「努力すれば願いは実現するんです。これからもネバギブアップの精神を大切にしてください」と祝辞を述べられました。
このあとスーパー特急「はくたか」の神輿が会場内を一周、明朝にせまった開通への思いを一段と高めました。また、姉妹都市コモ市のファミリーア・コマスカ協会ボルドーリ会長から、十日町市民に宛てたお祝いメッセージが届けられました。



←3月22日(土)

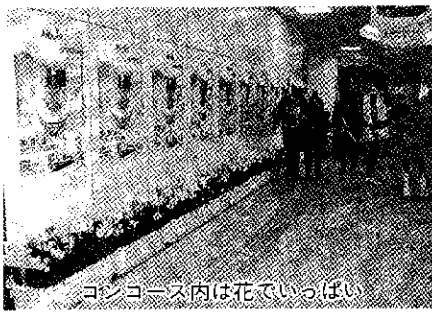
しゅん功開業式・祝賀会

塩田鉄道建設公団総裁、国会議員、県知事、
県議会議員、沿線市町村長ら、関係者600人
が参集。

3月22日(土)

パレード (JR十日町駅〜クロス10)

白川自治大臣、本田市長、ミス十日町雪まつり
(山川美香さん)がそろってオープンカー
に乗り、パレード。



コンコース内は花でいっぱい



カカリサのやさしい音色がお客様を迎えます



切符を買い求める乗客で混雑

ほくほく線駅舎内



雪像と雪あそび広場



ふるさと広場には
竹細工・わら細工も



テント村には近隣町村からも出店

ほくほく線駅前広場



女神ではくたかを表現



先着2千人の「大抽選会」には長蛇の列
最後尾はNTT十日町支店まで伸びたとか



キラクグリーンヨーはテビっ子たちに大人気

JR 駅前 駅通り
東口公園

祝 開業まつり (OPENING PARTY)



美佐島駅前広場



しんさ駅前広場

営業開発室がスタート

～沿線地域と一体となった営業戦略展開～

「ほくほく線」開業の前日、十日町駅舎内に看板が掲げられ、北越急行線の営業開発室が正式にスタートしました。スタッフは山崎室長(写真右)、島田係長、今井主任(写真左)の3人です。

営業開発室は地域の観光開発や振興に役立つあらゆることを地域と一体になって行います。具体的には、「ほくほく線」を利用した旅行商品企画やおみやげ品の開発などが上げられます。すでに20コースほどの旅行商品企画が作られています。その中には「きものまつり」に合わせて売り出される「えちごぬくもり出菜塾・十日町コース」なども入っています。

今後は、「ほくほく線」の利用促進と、沿線地域にいかんにか人を降ろすかを真剣に考えなければなりません。したがって、営業開発室と沿線地域が一体となった議論がますます重要になってきます。



ほくほく号で全県に向う市内の一行

乗降客にいろいろなプレゼントが



ステージではカラオケ大会が

皆さまのおもち無料サービス



小雨降る中、大鼓ときもの競演

きもの雰囲気漂う東口公園で身元のサービス

お知らせします、9年度予算

総額 289億6,730万円 (伸率0.4%)

平成9年度予算が、3月定例市議会で議決されました。「一般会計と特別会計を合わせた予算総額は289億6,730万円です。前年比1億2,433万円、0.4%の増となりまして、また一般会計予算は昭和62年度予算以来のマイナス予算となりました。6ページから11ページにわたって9年度予算の概要をお知らせします。

一般会計・特別会計予算の概要

一般会計 187億1,000万円 (伸率1.4%)

特別会計 102億5,730万円 (伸率3.9%)

平成9年度会計別予算

() 対前年伸率

- ◆ 一般会計 ……187億1,000万円 (△1.4%)
- ◆ 特別会計 ……102億5,730万円 (伸率3.9%)
 - ・ 国民健康保険 ……24億1,180万円 (伸率1.0%)
 - ・ 簡易水道 ……7億5,910万円 (△8.6%)
 - ・ 下水道事業 ……24億9,140万円 (伸率7.9%)
 - ・ 老人保健 ……43億250万円 (伸率5.3%)
 - ・ 農業集落排水事業 ……2億9,250万円 (伸率15.1%)
- 総 額 ……289億6,730万円 (伸率0.4%)
- ◆ 水道事業会計
 - ・ 収益的収入 ……7億7,900万円
 - ・ 〃 支出 ……7億7,500万円
 - ・ 資本的収入 ……5,160万円
 - ・ 〃 支出 ……2億1,790万円

平成9年度予算は、長期発展計画に掲げる市の将来像「交流を通し若者が生き生きと産業文化都市」に基づき、「交流人口の増加」「強いまちづくり」「やさしいまちづくり」を進めるための施策を中心に、苦しい財源の中で編成されました。一般会計の予算総額は187億1,000万円です。前年比2億5,700万円、率にして1.4%の減で10年振りのマイナス予算になりました。マイナス予算になった大きな要因としては、ぼくぼく線の開業など大型プロジェクトが終了し、それに伴う歳出予算が減ったためです。

【歳入】

市税は、48億3,290万円(前年比4.0%増)を計上しました。また、市税の中で固定資産税の税率を7年度から段階的に引き上げてきましたが、引き下げの最終年度を迎え、新年度は標準税率になります。

歳入で最も多い地方交付税は、51億8,400万円(前年比0.8%増)を計上しました。また、地方消費税は4月から創設されるのに伴い、新たに地方消費税交付金の歳入項目を設け、1億6,000万円を計上しました。これは、地方消費税の一部が市町村の収入として入ってくるものです。

市の借金となる市債は、15億2,510万円(前年比22.3%減)と大幅に減りました。この中には、高い金利で

にすると641,536円

2月末人口45,153人で計算

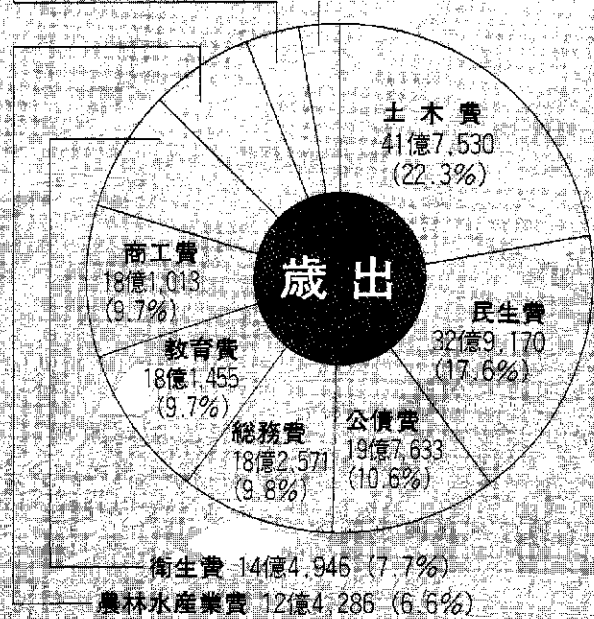
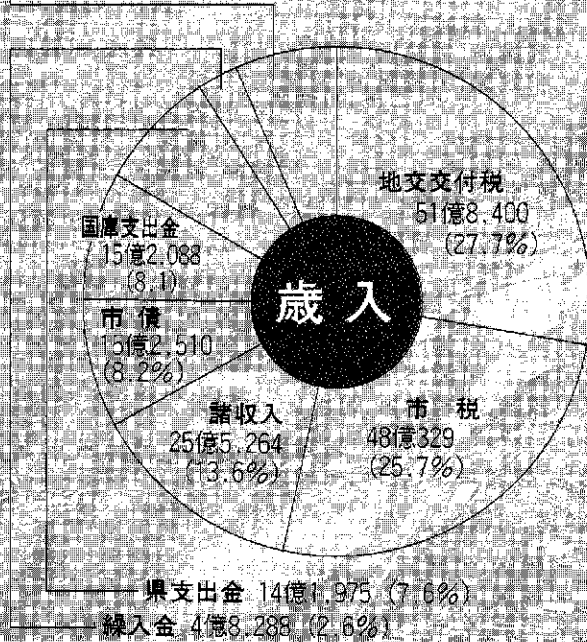
一般会計 187億 1,000万円の構成比

(単位：万円)

その他 12億2,145 (6.5%)
(地方譲与税・使用料・手数料
分担金・負担金・その他)

消防費 6億2,921 (3.4%)

その他 4億9,475 (2.6%)
(議会費・労働費
災害復旧費・予備費)



借りた市債を、現在の低い金利で借り換える「借換債」2億2,000万円が含まれています。

【歳出】
歳出のトップは道路や河川、公園、雪対策などに使われる土木費で、41億7,530万円(前年比9.0%減)を計上しました。市民一人当たりになると92,470円のお金が使われることとなります。次いで、高齢者・心身障害者・児童福祉などに使われる民生費で32億9,170万円、教育費に18億1,455万円、商工費18億1,013万円などが計上されています。

また、総務費は、ほくほく線関連事業がほぼ終了したことなどにより、18億2,571万円(前年比19.7%減)と大幅に減少しています。公債費(市の借金を返すお金)は、借換債やリゾート、ほくほく線関連事業の償還が始まったため、19億7,633万円(前年比22.9%増)と大幅に増えています。

特別会計の総額は102億5,730万円、前年比3億8,133万円、率にして3.9%増です。

【国民健康保険特別会計】
前年比1.0%増の24億1,180万円です。医療費の伸びは4.07%と比較的低くなっています。保険料は前年度並みに据え置くことになりました。これは、平成4年度以来のことです。

【簡易水道特別会計】
前年比8.6%減の7億5,910万円です。八富地区簡易水道新設事業の最終年度になります。

【下水道特別会計】
前年比7.9%増の24億9,140万円です。新規に要保護世帯つなぎ込み費用の補助金を計上しました。

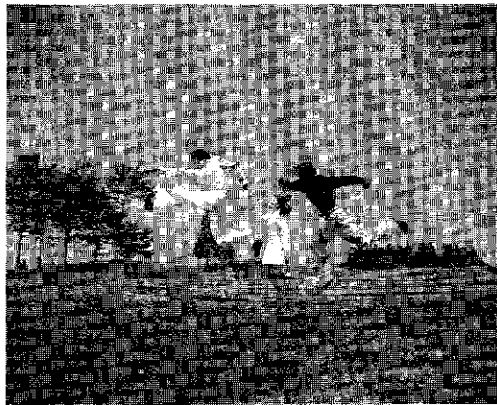
【老人保健特別会計】
前年比5.3%増の43億2,500万円です。老人医療費の高い伸びに伴う大幅増です。

【農業集落排水事業特別会計】
前年比15.1%増の2億9,250万円です。10年度の完成を目指し、鏡島地区の整備を行います。

予算の総額を市民1人当たり

若者が定着できる魅力ある産業の活きづくりまち

企画室・商工観光課・農林課が担当します



ーなど、各種共同施設の整備を図るとともに、担い手や生産組織の育成などを行います。

4月から試験的に 定期観光バスを運行

産業を振興し、若者を定着させることが市の活性化につながります。そこで業界関係者と力を合わせ、地場産業の振興に努めます。各種貸付金制度を充実し中小企業の活性化を図ります。また、中心商店街の活性化を図るため、「商店街活性化イベント事業」を行います。さらに「十日町市東京事務所」を拠点にして情報収集や企業誘致、Uターンインターンの支援を行います。

魅力ある都市基盤の整備されたまちづくり

建設課 区画整理課が担当します

高規格道路 「十日町市〜六日町」間の 整備区間指定に向けて

待望の「ほくほく線」が開通しました。近隣地域に比較すると遅れていた高速交通体系が飛躍的に進歩します。首都圏はもちろん、北陸・関西方面への時間短縮がこの地域に及ぼす影響は計り知れません。「ほくほく線」関連のハード事業はほぼ完了し、残されていた誘導標識等の整備を今年度行います。

観光面では、昨年オープンした「当間高原リゾート」が今年22日に開業した「ほくほく線」など外からのお客様に対応するため、観光案内看板の設置や当間高原リゾートへのバス運行、市内定期観光バスの運行などを行います。市内定期観光バスの運行については、十日町市観光協会に委託し、越後交通のバスで4月下旬から10月下旬まで試験的に運行する計画が決まっています。また、そばどころ十日町を全国にアピールするため、そば組合を中心に「全国そばサミット」を秋に開催します。また、リゾート母都市にふさわしいまちづくりを進めるため、環境美化推進事業、歩道やアーケードの整備、花いっぱい運動、もてなしの心醸成運動など、ソフト・ハード両面の事業を展開します。

今後は「ほくほく線」を地域の活性化に結び付けるためのソフト事業に力を入れます。

関越自動車道と北陸自動車道を結ぶ地域高規格道路は、昨年8月に「十日町市〜六日町」間の13kmが調査区間に指定されました。現在環境アセスメントや測量関連業務が行われています。今後は同区間の整備区間への指定と、「十日町市〜松代町」間の調査区間指定に向け、積極的な陳情活動を行っていきます。

主要事業の概要

①は新規の事業
単位：万円

産業の振興

- 商店街活性化イベント事業 1000
- 定期観光バス運行事業 1000

- 当間高原バス路線運行事業 388
- 過疎地域等活性化支援事業（枯木又エコミュージアム） 150

- 観光案内看板設置事業 720
- 全国そばサミット補助金 150

- 産業育成資金、小売商業近代化資金ほか貸付金 10億130
- ふれあいセンター整備事業補助（当間） 577

- 集落地域整備事業（新座・大井田地区） 1億6,605
- ほ場整備事業（吉田南部・四日町中条・下条地区） 1億145

- 市単独土地改良事業補助 1,200
- 農道整備事業（3地区） 1億3,388

- 農村総合整備事業（集落道整備、多目的広場、農村公園ほか） 1億5,873
- 農業構造改善事業（えのき茸施設ほか） 2億520

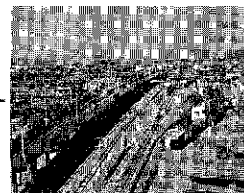
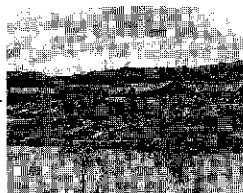
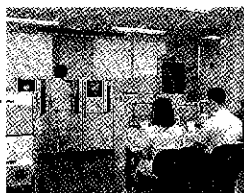
- 林道開設舗装事業（6路線） 6,619

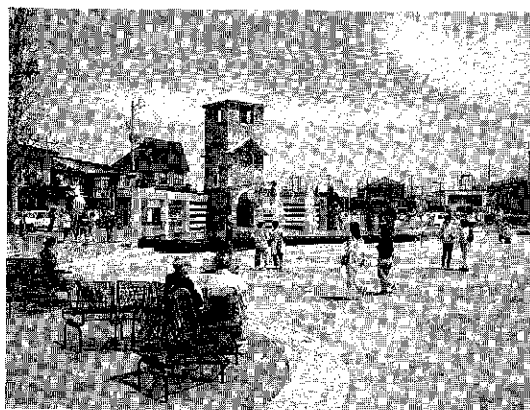
中山間地の 農業基盤づくりに着手

「新食糧法」の施行や農作物の自由化など、農業情勢は流通形態を中心に大きな転換期に入り、ますます厳しさを増しています。そこで、このような環境の変化に耐えられる、足腰の強い農業基盤づくりを進めます。

ほ場整備事業をはじめ、農村総合整備事業、団体営等農道整備事業などで農業・農村の生産・環境基盤の整備を行います。また、遅れていた中山間地の農業基盤づくりと環境整備などを行うため、今年度は飛渡地区の調査・計画を進めます。

さらに、ほ場整備が完了した地域から、構造改善事業で順次ライスセンタ





西本町土地区画整理事業認可へ

市の「ものづくり」・「地域づくり」の個々の計画を束ねる総合的な方針となる「都市計画マスタープラン」の策定作業は現況調査を終え、全体及び地域別構想の策定作業に着手します。策定にあたっては住民説明会を開催し、意見を反映させます。

十日町駅西土地区画整理事業は、引き続き地権者と相談をしながら仮換地指定を行い、道路の築造や家屋の移転などを行います。

西本町土地区画整理事業は、都市計画決定（区域の決定）に向けての作業を進め、本年度中に都市計画決定を行います。続いて事業計画の策定を行って、県知事から事業認可を受ける予定です。

さらに、西本町地区内に計画されて

いる十日町情報館は、本体工事に着手します。

流雪溝整備は第2期供用ゾーンに着手

一昨年、流雪溝用水中継ポンプ場が完成しました。今後、流雪溝の敷設は第2期供用ゾーン（山本・高山地区）に着手します。そして全体供用を目指すこととなります。

また、住宅の面では雪下ろしからの解放を目標に、引き続き融雪屋根や耐雪型住宅の新築に補助したり、融資を行ったりします。雪に強い道づくりでは、昭和町2・3丁目の街路事業の中で歩道融雪装置の設置や流雪溝の敷設、消雪パイプの更新を行う予定です。さらに、雪に強いまちづくりを進め

るための啓発活動として、例年行っている「克雪・利雪フェア」を今年も開催するとともに、「利雪・親雪シンポジウム」も開催する予定です。

生活関連道路整備補助・単独合わせて10路線

生活基盤の充実を図るため、道路ネットワークの中で重要な生活道路の整備を進めます。高山太子堂線、新光寺北原線、幸町小黒沢線の3本を国の補助事業で、川治昭和町線を街路事業で整備します。そのほか、長里線ほか6路線の整備を行います。

さらに、局部改良舗装事業、修繕、舗装用原材料の支給なども引き続き行います。



安全で快適な暮らしよいまちづくり

建設課・水道局・下水道課・市民生活課が担当します。

十日町市住みよい環境づくり条例を制定

十日町市住みよい環境づくり条例の制定を契機に、空き缶等の「ポイ捨て」がない清潔なまちを目指します。その意識高揚の一環として、市民総参加の事業を推進します。また、今後より一層ごみの減量化や再資源化を進めます。具体的には、商品の簡易包装やリサイクルに取り組んでもらうため、「ごみ減量化・資源化協力店」制度の推進や、生ごみ処理容器を登録店から購入する場合の補助制度を引き続き行いま

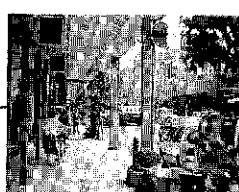
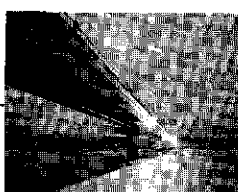
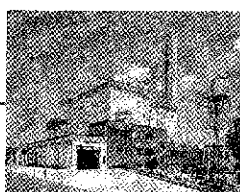
都市基盤の整備

- ぼくぼく線誘導標識設置工事 36
- 生活道路、河川整備事業 7億2,172
- 都市計画街路整備事業 4億4,265
- 克雪住宅づくり促進事業 5億1,438
- 流雪溝整備事業 5,000
- 融雪施設修繕工事 9,980

- 建設機械整備事業（除雪ドザー購入） 2,531
- 駅西土地区画整理事業 7,861
- 西本町土地区画整理事業 494
- 都市計画マスタープラン策定事業 644

生活環境の整備

- 赤倉地区簡易水道水源確保事業 1,700
- 重要保護世帯下水道つなぎ込み助成事業 70
- 環境美化啓発推進事業 55
- ごみ減量化、再資源化推進事業 315
- 地下水利用実態調査200
- 総合公園整備事業（クラブハウス建設ほか） 4,867
- 緑道整備事業（園路造成ほか） 3,720
- 美佐島駅前広場植栽工事ほか 1,300
- 八箇地区簡易水道新設事業 1億7,250
- 水沢南部地区簡易水道新設事業 1,630



す。

快適な生活環境をつくっていく上で、上下水道の整備は欠かせません。

水道事業では、最終年を迎えた八箇地区簡易水道の整備を進めるとともに、水沢南部地区簡易水道新設事業に着手、赤倉地区簡易水道の水源確保事業などを行います。

公共下水道事業では、引き続き新座・大井田地区、水沢南部地区の管渠敷設を行います。また、鏡島地区の農業集落排水事業も進めます。さらに、各種下水道事業が該当しない地区には、市単独補助の合併処理浄化槽の設置を行

います。

総合公園に

クラブハウスを設置

市民の憩いの場であり、子供たちの遊び場でもある公園緑地の整備を進めます。十日町市総合公園には、テニスコートに隣接し、約3、700万円をかけてクラブハウスを新築します。十日町市緑道は、引き続き総合体育館から下島に向けて園路造成などを行います。また、上原公園の法面改修工事と南新田西公園便所の下水道つなぎ込み工事を行います。

健康と豊かな福祉はみんなの力で築くまち

健康福祉課が担当します

行政が一体になった健康づくり運動を進めてきました。

今年度は新規の事業として、精神障害者の生活の拠点と訓練指導を兼ね備えた入所授産施設を広域圏で建設することになっています。入所定員は20人で、平成10年に開所する予定です。また、ウォーキングマップを活用した「健康オリンピック」を今年9月に行われる「健康づくりフェア」からスタートします。検診やウォーキングツアーの参加により、家族単位、個人でも参加できます。

市民一人ひとりがより検診を受けやすくするために、今年から住民健診や胃がん検診の受付時間を早めます。また、総合健康診査の時期を5月上旬に早めます。さらに、自動血圧計を市民



精神障害者入所授産施設 平成10年の完成目指す

日本一の健康都市を目指し、市民と

会館と六箇地区公民館に設置します。

これで、すべての公民館に自動血圧計が設置されたこととなります。毎日の健康管理に利用してください。

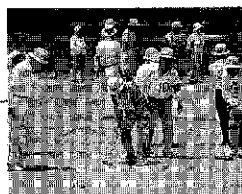
平成7年度から実施している「骨粗しょう症検診」は大変関心が高いので、今年度から対象者を3百人に増やして行います。また、下条地区では総合相談会場を1か所増やし、老人デイケアも始めます。さらに、保健事業を進めるために、「すこやかエコ推進員」の組織を拡大します。

精神薄弱者

通所授産施設を建設

「福祉のまちリゾート推進モデル地区事業」により、まちづくり総合計画の策定と、既存公共施設の改善を行います。また、精神薄弱者授産施設「なかまの家」の増改築と、精神薄弱者通所授産施設の建設により、精神薄弱者の積極的な自立と社会参加の促進を図ります。さらに、手話奉仕員派遣事業なども行います。

高齢者福祉では、在宅で介護を受けるお年寄りや介護をする家族が、安心して生活できる施策の充実を進めます。介護をする家族の負担を軽減するため、ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイの在宅3本柱を充実します。また、ボランティアによるコミュニティデイホーム事業などを推進します。家庭における子育ての支援については、引き続き乳児・未満児・障害児などの特別保育を充実します。



- 公共下水道事業 12億4、100
- 鏡島地区農業集落排水事業 2億2、300
- 合併処理浄化槽設置整備事業 720

健康・医療・福祉の充実

- 高齢者障害者向け住宅整備補助金 250
- 精神障害者入所授産施設建設事業補助 1億1、718
- 精神薄弱者通所授産施設整備事業補助 1、042
- 精神薄弱者授産施設整備事業（なかまの家増床） 6、008

- 日本一の健康づくり事業 300
- 老人ホームヘルパーサービス事業 3、983
- 老人短期入所事業 5、607
- 養護老人ホーム等デイサービス運営事業 1億2、879
- 養護老人ホーム等入所措置事業 3億7、097
- 在宅介護支援センター運営事業 2、434
- 高齢者在宅整備資金貸付事業 1、000
- ねたきり老人、重度心身障害児者介護手当支給事業 1、200

- 身体障害者デイサービス事業 1、101
- 精神薄弱者授産施設措置事業 1億9、519
- 心身障害者医療費助成事業

社会福祉協議会を核に ボランティア活動拡大

老人クラブ連合会への新規加入を促進し、クラブの活性化を推進します。また、健康な高齢者の就業機会を拡大するため、シルバー人材センターの運営基盤の強化及び会員の加入促進を図ります。

社会福祉協議会では、民生児童委員や地域の組織と連携して、福祉協力員

心豊かな人を育てるまちづくり

教育委員会が担当します



市民参加による 交響曲「第九」演奏会

十日町市文化協会連合会を核に、芸術・文化のかおるまちづくりを推進します。

一昨年から取り組んでいる「アート&

やボランティアによる「ふれあい給食」、一人暮らしのお年寄りへの見守り、声かけ、安否の確認など助け合い活動を行います。社会福祉協議会は、市のボランティアセンターでもあります。今後とも各種ボランティアの登録や需要、そして供給のコーディネート、ボランティア団体の育成を行います。

また、市内の小・中学校を社会福祉普及校に指定し、体験学習などを通して福祉の心を育てます。

Soundまちづくり事業」は、第3回目を迎える石彫シンポジウムを行います。今回は、外国からの作家を招き開催する予定です。また、Sound分野では、ベートーベンの交響曲「第九」演奏会を開催します。市民の参加者を募っての演奏会にします。

また、新規事業として、市の宝「火焰土器」を後世に伝え残すための、保存対策事業を行います。さらに、「火焰土器」の国宝指定に向けて、「笹山遺跡発掘調査報告書」作成事業に取り組みほか、市の文化財を公開・展示する「文化財展」も企画します。

小・中学校にも インターネット

水沢小学校校舎の改築に向けて、設計を行います。また、小・中学校でインターネットを利用できるように、整備を行います。

活力ある学校を目指し、それぞれの学校の課題に取り組む「いきいきスクール推進事業」や「ステップアップ運動推進事業」に、全小・中学校が取り組めます。また、全国的に問題となっているいじめや不登校に対応するため、登校拒否児童・生徒対策事業として、教育相談、集団生活への適応指導やいじめを含む対策委員会の設置なども行います。

情報館建設に着手 11年度開館を目指す

広域圏の交流と情報の発信基地、情報館本体の建設に着手します。情報館は図書館を中核として、人の交流や情報の受発信の機能も備えた「新しい形の図書館」です。11年度の開館を目指して、建設工事、システムの準備、図書類の購入などを行います。

社会教育では、国際化や学校週5日制の導入などに対応した、多種多様な講座を開設し、生涯学習の推進に努めます。また、公民館設置50周年記念事業にも予算が配分されました。

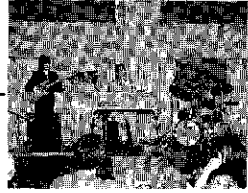
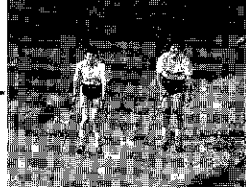
体育関係では、総合体育館の屋内運動場を人工芝に改修し、雨天でもゲートボール、野球、サッカーなどの練習ができるようにします。また、野球などで他の有力チームを招待し、スポーツのレベルアップを図るほか、スポーツ交流人口の増加を図ります。



- 福祉のまちリゾート推進モデル地区事業 2,773
- シルバー人材センター助成事業 1億1,500
- 3,788

教育・芸術・文化 の振興

- ステップアップ運動推進事業 1,463
- 水沢小学校改築事業（設計） 500
- 笹山遺跡発掘調査報告書作成事業 2,000
- 学校給食O-157対策事業 350
- 小・中学校コンピュータ事業 1,066
- いきいきスクール推進事業 697
- 登校拒否児童生徒対策事業 785
- 社会教育・公民館生涯学習事業 804
- アート&Soundまちづくり事業 3,163
- 文化協会連合会育成事業 210
- 教育メディア利用促進モデル市町村事業 383
- 街並みまちづくり総合支援事業（情報館建設） 7億815
- 情報館図書・システム開発事業 3,400
- 生涯スポーツ推進事業 304





891人が参加した市民と語る日

市民と市とのキヤッチボール

今年で3年目を迎えた平成8年度の「市民と語る日」は、地区振興会、町内の役員、市政事務嘱託員、市議会議員の協力を得て開催しました。ほぼ市内全域の15会場で開催し、891人の大勢の市民の皆さんが参加しました。

市が地域活性化の起爆剤として取り組んできた当間高原リゾートが昨年10月にオープンし、今月22日にはほくほく線が開業しました。市では、このような大きな節目にあたり、広く市民の皆さんの声を聴きながら、今後の新十日町市長期発展計画（第7次十日町市総合計画）を策定したいと、「市民と語る日」を開催しました。

各地区からは、地域活性化を目指した数多くの提案や要望が出され、熱心な意見交換が行われました。その主な内容をお知らせします。

各地区からの要望と市の考え方

☆：地区の要望
★：市の考え方

【都田基盤（V/S）】

- ☆新座：城山公園整備（看板・歩道整備）を進めてほしい。★補助制度がありません。地域の努力をお願いします。
- ☆南郷：十日町小学校への通学路を改善してほしい。★改善には大変な経費がかかります。現在は融雪剤で対応しています。
- ☆新座：県道の側溝を改良してほしい。★県に要望を続けていきます。
- ☆西部：公園整備（千代田町の公園）をしてほしい。★要望があれば補助制度を検討します。
- ☆川治：高山城之古線の歩道建設と塚原橋を拡張してほしい。★歩道建設は継続で行っています。塚原橋の拡張工事は補助事業として要望中です。
- ☆川治：あじさい公園の整備を進めてほしい。★施設整備はできるものから行いますが、水道施設についてはもう少し研究させていただきます。
- ☆大井田：高山太子堂線を早期に改良してほしい。★12年度に国道177号に暫定的に幅員12・6mで接続する予定です。早期に完成するよう国県に予算要求中です。
- ☆大井田：本町西線を延長してほしい。★高山太子堂線がある程度見通しがついた段階で、国県補助事業として要望していきます。
- ☆大井田：新座四日町線を早期に建設してほしい。★車道部分を平成10年ごろまでに改良したい。
- ☆中部：稻荷町の踏切整備と待ち時間の短縮をお願いします。★都市計画道路の拡幅に併せて改良予定。待ち時間の短縮は引き続き工口に要望していきます。
- ☆中部：公園（きもの広場等）の管理をお願いします。★きもの広場はシルバ人材センターに委託しています。
- ☆中部：公園が無いので公園を設置してほしい。★100mぐらいの空地では都市計画法上の公園は無理です。土地は町内で確保していただきます。
- ☆東下郷：堀野へ購入し二子間の循環道路を整備してほしい。★中山間地全体を見たなかで検討したいと思えます。
- ☆東部：サンクローズ付近の道路整備をお願いします。★上川町側からの歩道は設置します。田中町側からの車道は、福祉センター建設時に設置します。
- ☆飛渡：道路改良の促進と無雪化をお願いします。★県道城内焼野線の改良と無雪化は局部的に行っています。上田原からは現段階では無理です。春先の早期除雪を要望しています。
- ☆美佐島：歩道を設置していただきたい。★家屋移転などがなり地元からの協力が無いと無理です。
- ☆美佐島：主要地方道十日町六日町線の道路改良を進めてほしい。★県単事業で要望しています。急カーブの改善と雪崩防止柵設置を進めています。
- ☆美佐島：江道から田川町より消雪パイプを設置してほしい。★県に要望しています。
- ☆六箇：県道に歩道を設置していただきたい。★県に毎年要望しています。一次改良未了の区間があり、歩道の築造には手をつけられません。
- ☆六箇：田麦野中線の早稲田橋を架け替えてほしい。★検討します。
- ☆六箇：羽根川の護岸や堰堤を整備してほしい。★農業基盤整備と併せて下流

日常生活密着の 要望が多数

各地区で提案された要望と市の考え方の概要は、下段のとおりです。大きく「都市基盤づくり」「産業づくり」「人づくり」「生活環境づくり」「福祉社会づくり」「交流ネットワークづくり」「まちづくりの推進」の7つに分類してみました。

各地域から一番多く提案されたのは、道路や流雪溝などに関する都市基盤づくりに対してでした。次いで、生活環境づくりに対してが多く、3番目に福祉社会づくりに対しての提案要望が多くありました。大勢の市民の皆さんから、日常生活に密着した提案要望が多く寄せられました。

都市基盤づくり

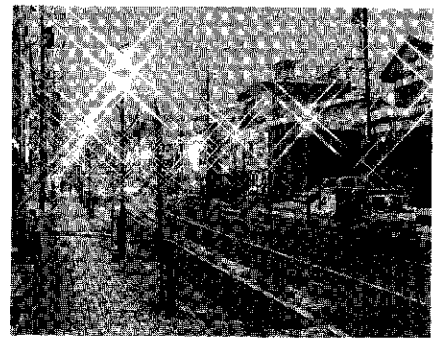
道路や歩道、流雪溝、公園について多数の要望が寄せられました。

した。

道路については市では、国道の改良は、今後も国や県に要望を続けていきたいと考えています。また、市道については、財源に限りがあるので、国や県の補助金を受けて順次整備していくことにしています。大井田地区から要望のあった本町西線の延長工事は、高山太子堂線を幅員12・5mの暫定で、早期に国道117号に接続させてからの延長工事となります。

流雪溝についての要望も市街地から多数提案されました。計画路線となっていて、まだ工事に入っていない地区からは、「早期に工事に着手して、利用できるようにしてほしい」と、また、計画路線になっていない地区からは、「整備路線計画に入れてほしい」との要望が提案されました。

市では、流雪溝整備計画の路線を整備した後、水量や流れ方



を把握してから、流雪溝整備計画の見直しを行う考えです。

また、「広場・公園を整備してほしい」「市から補助してほしい」といった提案がなされています。この提案を受け市では、公園整備に対する補助金制度を検討してきました。今までも地域で整備する公園の遊具に若干補助する制度がありました。9年度からは、遊具設置及び施設整備に要する事業費が、30万円を超え100万円以内の場合、10分の4を補助する「十日町市児童広場施設整備事業補助金交付要綱」を新しく制度化しました。希望する町内、地区は市に相談にきていただきたいと思っています。

産業づくり

中山間地の方々から、中山間地農業に関する要望が提案されました。中山間地の基盤整備事

の堤防改修をしています。取水口の改良を要望しています。

☆吉田：稲葉高城沢線と豊免農道の交差点を整備してください。★稲葉高城沢線の側溝17mを暗渠にアスファルトをかけます。(工事は8年9月に完了)
☆中部：西寺町の道路を補修してください。★市道の補修は道路延長が長く、必要最小限になります。昭和町の消雪パイプの敷設は9年度に行う予定です。

☆中部：稻荷町の流雪溝整備計画外の路線を整備できないか。★計画路線を優先して整備している段階です。計画路線の整備終了後、計画の見直しをしたいと思います。

☆東部：田川町の側溝改良と消雪パイプの敷設をお願いします。★側溝は現段階では難しいです。消雪パイプは市が50%補助する制度があるので町内で検討してください。

☆東部：流雪溝の整備(本町5・大堰上流)をお願いします。★ベンチフリュームを入れて狭くすることによって水深確保は可能です。大堰上流は8年度から枕木をかけます。

☆東部：既存の井戸を消雪パイプに使用できないか。★水量調査に入りたいと思います。

☆東部：宇都宮2号線の側溝のふたかけをお願いします。★9年度に設計を行います。

☆東部：十日町中学校下の側溝に泥がたまるので整備してほしい。★農業用水が豊富なときに水を流して泥を排出してください。

☆東部：ほくほく線の消雪水を本町6-3の消雪に利用できないか。★水量・水温の調査を今冬行います。

☆東部：田中町東の大堰を整備してください。★管理組織と農業関係者と相談しますが、半年度での改修は難しいです。

☆東部：田川の水を田川町2・3にポンプアップできないか。★新たな水利権の取得は難しいです。

☆東部：排雪、流雪溝について。★排雪経費については、市街地は市が7割、町内が3割の負担です。本町1・2の消雪パイプ井戸の水枯れについては県と協議中です。

☆六箇：携帯電話が市内どこでも使用できるようにならないか。★NTTに要望します。

☆新庄：ほくほく線高架下フェンスの撤去及び高架下の利用について。★開業後、北越急行様と協議したいので、計画書を提示してください。

☆東部：高架橋直下の防音対策をしてください。★防音壁を設置し配慮しています。測定結果を見守りたいと考えています。

☆東部：ほくほく線高架下を整地してほしい。★開業後、北越急行様に要望しますが、有料の可能性もあります。

☆吉田：農業振興地域指定をはずして、宅地の分譲ができないか。★個々に農業振興地域からの除外が必要になったときに、市に相談してください。

産業(Ⅱ)

☆東下組：多目的ダムを建設してほしい。★大きなものは無理です。溜め池は可能ですので、検討したいと思っています。

☆東下組：地域の実情にみあった基盤整備をしてほしい。★基盤整備の進んだところから生活環境整備に向かいたいと思っています。東下組は団体で計画調査をし、着工できるようにしたいと考えています。

＜開催期日及び参加人数＞

期日	地区	人数
7/30(火)	美佐島地区	60
8/5(月)	大井田地区	34
8/7(水)	十日町西部地区	35
8/8(木)	川治地区振興会連絡協議会	120
8/20(火)	中条地区	90
8/29(木)	高山地区	48
9/2(月)	東下組地区	64
9/3(火)	吉田地区	120
9/4(水)	飛渡地区	51
9/5(木)	十日町中部地区	38
9/6(金)	十日町南部地区	36
9/17(火)	下条地区	71
9/18(水)	十日町東部地区	54
9/27(金)	六箇地区	44
10/22(火)	新座地区	40
計	15会場	891

業は農地の整備だけでなく、農道や用水路の整備と併せ農村環境の整備を図るものです。

市では、6年度から農林課を中心に、中山間地域で集落ごとに説明会や懇談会の場を持ち、意向を把握することに努めてきました。そして、飛渡地区(中条高原地区)をモデル地区として、8年度から2か年をかけて県営で調査計画に着手しました。今後も農林課を中心に、集落ごとに説明会や懇談会の場を持ち、調査研究をしていきたいと考えています。

農業だけでなく、林業も中山間地の人たちにとつての働く場であり、国土保全の重要な役割を担っていると考えています。そのため、市では8年度から市独自に、育林事業に補助する制度を設けています。

人づくり

学校週5日制への対応や学校の統廃合について提案がありました。また、コミュニケーションの場として集会所建設の提案がありました。

学校週5日制と学校の統廃合については、現在、教育委員会が検討しています。検討後市報をおとして皆さんにお知らせしたいと考えています。

集会施設については、国・県・市で補助する制度があります。

で、市に相談にきていただきたいと考えています。

生活環境づくり

下水道の早期着工とごみ問題、防犯灯の設置、公衆トイレの設置についての提案などがありました。

下水道の整備事業については、市街地の公共下水道事業、水沢地区の特定環境保全公共下水道事業、鑑島地区の農業集落排水事業、これら下水道事業が該当しない地区では市単独補助の合併処理浄化槽設置整備事業の4事業で取り組んでいます。公共下水道事業は現在、新座大井田地区で取り組んでいます。この地区の後には中条地区に取り組み予定です。

下条地区は、農業集落排水事業で取り組みたいと考えていますが、現在県と相談しています。

ごみ収集は、市民の皆さんから分別収集にご協力をいただいています。引き続きごみの分別収集を続けていきたいと考えています。ごみステーションを作るときに、市が補助する制度がありますので、市に相談にきていただきたいと考えています。

福祉社会づくり

市は、高齢者や障害者が安心して暮らせる「人にやさしいまち」を目指しています。また、



大勢の市民の皆さんからも福祉に関する提案がありました。

在宅介護に対する支援策や高齢者向けの集合住宅の建設についてのご意見、障害者への支援、3歳未満児の子育て支援についての提案です。

市では、昨年度の市民と語る日の提案を受け、在宅介護手当を増額しました。子育て支援は、引き続き県内20市内でトップレベルの支援を行っていききたいと考えています。

東下組地区から提案のあった地域バスへの補助率のアップについて検討してきました。近隣の市や民間バスの運賃などを参考に検討した結果、4月より50%補助に増額することにしました。

障害者のための施設整備は広域的に進め、サービスの向上を図っています。2市3郡が協力して身体障害者の療養施設を、斎藤記念病院が中心となってオープンする予定です。十日町保健所に隣接して、精神障害者入

△飛渡：雪を利用した山間地農業を進めたい。△地域や生産組合で取り組みたい。△JAとの連携も必要です。△事業化できるか検討しています。

△六箇：中山間地農業を進めてほしい。△平場地域の整備終了後、中山間地に入りたいと考えています。飛渡地区をモデル的に着手します。順次体制の整った所から進めていきたいと考えています。

△吉田：鑑島高原の幹線農道を整備してほしい。△道路改良は農地事務所と協議中です。

【NEWS】

△吉田：山間地の教育環境について(学校の統廃合を含む)。△学校の統廃合は教育委員会で検討中です。

△美佐：学校週5日制に対応するため施設の開放は考えられないか。△施設を開放し、子供も大人も使えるように施設を整備したいと考えています。

△中部：織物会館を集会所として利用できないか。△織物会館は開発公社の所有で、市も借用中です。駅西中継ポンプ場にミーティングルームがあります。丸山町が使用しています。

△下条：中継スキー場を市民スキー場にはできないか。△規模が小さいので地域のスキー場としてやっていただきたいです。施設整備は市も応援したいと思っています。

【生活環境NEWS】

△南部：ごみは早めに回収できないものか。△種類や量が多く、また収集車の台数や費用の問題もあり要望に添えない面があります。

△南部：ごみステーションの位置、形は改善できないか。△場所の選定や経費の面で市街地には設置できない所もあります。ステーションを作るとき補助制度があります。計画されている町内は市に連絡ください。

△下条：農業集落排水事業を導入してほしい。△鑑島地区終了後、下条地区を検討したい。県と相談中です。

△新座：下水道事業の見直しは。△13年度に当地区は終了予定です。△美佐：江道・猿倉地域に下水道を導入してほしい。△中条地区終了後に検討しますが、中条地区の事業認可を取るときに一緒に取れないか検討します。

△東部：十日町中学校のテニスコートを避難所を兼ねた公園にできないか。△避難所は十日町中学校が適当と考えています。現在は公園にする考えはありません。

△東部：市街地に公衆トイレを設置してほしい。△町の美化にとつても必要だと思いますが、場所の選定が難しいです。

△新座：しんざ駅前広場に防火用水施設を建設できないか。△消防法の基準(防火施設からの距離、個数など)を満たしていますので、設置は考えていません。

△東部：田川バイパスに街灯を設置してほしい。△防犯灯の設置は相談にきていただきたいと思います。電灯の設置は県に要望していますが、農作物に影響が出るご苦情もあります。

△新座：しんざ駅周辺の環境整備について。△安全柵を設置し、農業用水路と管理用道路を整備します。

△新座：しんざ駅の駅舎とホーム等の除雪について。△北越急行が行うのが原則ですが、委託に出すのではないかと考えられます。

新十日町市長期発展計画 基本構想(案)を答申

～第7次十日町市総合計画審議会～

3月4日(火)第3回十日町市総合計画審議会(水野寛男会長)が市役所で開かれ、市長から諮問を受けていた「新長期発展計画基本構想(案)」を審議し、市長に答申しました。

審議会では、産業振興や都市基盤整備、教育文化振興、生涯福祉施策、拠点整備などの計画が、今後策定する基本計画の中で市民が明確で分かりやすく身近なものになるようにしてほしい旨の意見が出されました。

基本構想は、平成10年度を初年度に10年後の平成19年度を目標とする計画です。「やさしさとふれあいに満ちた活力あふれる都市」を将来都市像に6本の基本目標を掲げ、十日町市の財産である「きもの」「雪」などを生かし、交流を機軸にやさしさとふれあいのなかで活力あふれる快適な都市環境の実現を目指します。

基本構想の概要については、市議会の議決後に詳細をお知らせします。



答申書を市長に手渡す
水野審議会会長

所援護施設・精神薄弱者入所授産施設を9年度に着工する予定です。また、なかまの家の増床を計画しています。

交流ネットワーク

ワークづくり

当間高原リゾートがオープンし、また、ほくほく線が開業し、大勢の市外からのお客様が訪れています。案内表示板が不足しているのではないかと提案がありました。

市では、7年度も市民と語る日で提案があり、検討してきました。県の補助金制度を利用して、8年度は大型看板(新規4基、改修3基)、中型看板(新規10基、改修2基)、小型看板(新規9基、改修4基)をそれぞれ設置しました。

また、お客さまに対するあいさつがきちんとできることが大切だと考えています。「もてなしの心」を呼びかけていきたいと考えています。

まちづくりの推進

市では、市政の推進にあたっては、自分のまちや地域は自分で創り支えるという「共同のまちづくり」を基本に、市民と行政それぞれが役割分担を理解し合い、心を合わせていくことが重要だと考えています。このため、市政に幅広く自主的に参加できる機会を設け、市民に信頼される行政を目指しています。市報、市民と語る日、市長への手紙などもその一環として位置づけていきます。

今回の市民と語る日では、各

地区から、地域活性化を目指した数多くの提案や要望が出された熱心な意見交換が行われました。市では、大きな事業で、市の財政負担を伴うような提案は、市全体を視野に入れた中で、総合的に検討を行い、新しく策定する長期発展計画の中に位置づけたいと考えています。

多様化、高度化している市民ニーズへの対応とともに、地方分権が進む中で、委譲される権限を着実に実行していくことが行政に求められています。そのため4月に行政組織を一部再編し、柔軟で機動性のある組織体制の確立や、政策立案能力に富む職員の育成と、合理的、弾力的な行政運営を目指したいと考えています。

福祉社会(ふし)

☆新座：冬期間の駅前広場の除雪は、機械除雪です。経費は市の負担となります。消雪パイプの延長は水量が不足しているため難しいです。

☆東部：飯山線と交差点のガード下に漏水があります。さっそく点検します。

☆中条：道路上の電柱の撤去と段差の解消をお願いします。新しい道路では段差が低く押さえられています。電柱は地中化が理想ですが、経費がかかり過ぎて難しいです。

☆高山：3歳未満児の子育てを支援していただきたい。保育料の80% (県内20市上位レベル) を市で負担しています。保育の設置基準を緩和し、乳児保育・延長保育に取り組んでいます。

☆高山：障害者への支援と就労施設の建設をお願いします。六日町に障害者の療養施設を建設します。十日町保健所に授産施設を9年度に建設します。

☆高山：在宅介護の支援をいただきたいと思っています。ホームヘルパーを10人増員する予定です。

☆西部：高齢者向けの集合住宅を建設する必要があるのではないかと。二丁を合わせた集合住宅の基礎調査をやっています。

☆中条：地区社会福祉会に臨時職員を希望しています。臨時職員は引き上げ、社会福祉協議会に担当します。

☆中条：在宅介護を支援するために住宅改造に補助金を出せないものか。★家屋の内部改造に対する補助金を検討します。併せて、融資制度の活用を勧めます。

☆中条：福祉施設を充実してほしい。★中条病院で老健施設の建設計画があります。調査します。

☆中条：在宅介護支援のために夜間の訪問指導をできないものか。★二丁を調査します。

☆東下組：地域バスへの補助率をアップしてほしい。★新年度までに検討します。

☆東下組：老人世帯を支援してほしい。★三好園、妻有荘にケア付きの集合住宅の建設計画があります。高齢者向けの集合住宅を作ろうという計画もあります。

☆川治：案内表示板が不足していると思います。★8年度から徐々に設置していきます。また、観光客を「もてなす心」啓発活動を検討しています。

☆美佐島：案内表示板を設置してほしい。★努力します。

まちづくりの推進

☆美佐島：田川治いに観光道路兼管理道路を建設できないか。★努力します。

☆飛渡：案内表示板の改良と設置をしてほしい。★国道の改良に併せて検討します。県道の標識は要望します。施設名表示は入り込み客数によって検討します。

公民館があなたを待っています！

十日町市公民館（学校町1） ☎57-5011

成人講座

●あなたの“新しい生き方” 見つけませんか	講座名	講座内容	時間
<開講式> ▶ 4月22日(火)午後1:30～焼物(昼)▶同日午後7:00～焼物(夜)・英会話(夜)・日本画・男の料理▶4月23日(水)午後1:30～英会話(昼)▶同日午後7:00～妻有の歴史▶4月24日(木)午後1:30～健康づくり▶4月25日(金)午後7:30～コーラス <期間> 4月～12月(3月までのコースも有) <経費> 入講料1,500円(教材費は各コースごとに別途徴収)、連絡用ハガキ8枚(コーラスは11枚) <定員> 各コースとも20人～30人 <申し込み> 十日町市公民館へ。	焼物(昼コース)	初心者向けの入門教室です。手びねりのひもづくりから学習します。	毎週火曜日 午後1:30～3:30
	英会話(夜コース)	簡単なあいさつはもちろん、海外小旅行でも困らない程度の英会話入門教室です。	
	焼物(夜コース)	手づくり作品を楽しみ、暮しを豊かに。炎の芸術をあなたも。	毎週火曜日 午後7:00～9:00
	日本画	絵筆を持ったことのない人のための日本画入門教室で、基本の写生から技術を学びます。	
	男の料理	これからの時代「自立できなきゃ男じゃない」「主夫」のための楽しい料理づくり。	第2・4火曜日 午後7:00～9:00
	英会話(昼コース)	初心者を対象に、挨拶はもちろん、海外小旅行での、様々な場面での英会話を学びます。	毎週水曜日 午後1:30～3:30
	妻有の歴史	「妻有郷人物傳」(週報とおかまち社刊)をテキストに、郷土の偉人について学びます。	第2・4水曜日 午後7:00～9:00
	健康づくり	健康が何より、「健康ウォーク」「食べる」「見る」等バラエティーに富んだ内容で学習。	第2・4木曜日 午後1:30～3:30
	コーラス	楽譜が読めなくてもいいんです。うまうたえなくてもいいんです。楽しみましょう。	第2・4・5金曜日 午後7:30～9:30

高齢者学級

講座名	講座内容	時間
全体学習	一般教養	第3火曜日 午前9:30～
健康たいそう	フォークダンス等をしながら親睦を深め、健康の増進を図ります。	第1・3水曜日 午前9:30～
コース学習	写真	第2・4火曜日 午後1:30～
	書道	第2・4火曜日 午前9:30～
	詩吟	第2・4金曜日 午後1:30～
	工芸	第2・4金曜日 午後1:30～
	園芸	第2・4金曜日 午前9:30～
グループ学習	手芸	第1・3火曜日 午後1:30～
	料理	第1・3金曜日 午前9:30～
	俳句	第2・4火曜日 午後1:30～
川柳	生け花	第1・3金曜日 午後1:30～
	川柳	第2・4水曜日 午後1:30～

- 開級式 4月18日(金) 午前9:30～11:30
開式行事・学習計画・自治会組織・記念講話
- 期間 平成9年4月～10年3月
- 経費 年間2,000円(入講料、自治会費)
連絡用ハガキ11枚
- 対象者 60歳以上の人 ■問い合わせ 十日町市公民館へ。

ふれあい青年学級開講

心身にハンデを持つ青年を対象に、そばづくりやレクリエーションなど楽しい内容で学習します。高校生をはじめ、一般のボランティアも同時に募ります。

学習は月1回、主に日曜日の昼間です。

- とき 4月20日(日)午後1:30～
- 内容 みんなで楽しくレクリエーションゲームなどを行います。
- ところ 十日町市公民館(学校町1)
- 経費 入講料:年額1,000円
(連絡用切手代)
- 申し込み 十日町市公民館へ。

なかよしランド会員募集

レクリエーションボランティアサークル「ほほえみ」では、幼児とその親を対象に遊びを通して親子の体力作り、感性、社会性を養う「なかよしランド」の会員を募集しています。

- とき 4月8日(火)～毎週火曜日
午前10:00～11:00
- ところ 市民体育館(学校町1)
- 対象 0歳～就園前の乳幼児と親
(当日受付)
- 会費 1人1か月100円(おやつ、材料費代)
- 問い合わせ 十日町市公民館へ。

市指定文化財を新たに指定

☆天然記念物 入山のカスミザクラ 一本

文化財保護審議会(竹内道雄会長)が3月11日(火)に開かれ、入山のカスミザクラ1本(山本丑松氏所有)を、新たに市指定文化財に指定するよう答申がありました。教育委員会はこれを受け、3月24日(月)付けでこの物件を市の文化財に指定しました。

この桜は、入山集落西側の通称「ゼンマイ平」にあります。低木の二次林(ポイ山)の中に生育していて、海拔は約350mです。樹高は約9mで、立上り部分の幹周りが4m78cmあります。地上60cmあたりから2枝に分かれ、枝張り約10m以上に達します。樹勢も盛んで、毎年4月29日(みどりの日)ごろが満開の状態になり、淡い色の花が咲きます。

あるいは「大桜」、「苗代桜」などと呼ばれ親しまれてきました。幼樹のころ結ばれた結び目は、大木になった現在でも分かるそうです。

種名のはっきりした山桜としては県内最大級のもので、また、その歴史的経緯も明らかでないへん貴重な文化財です。

この場所は中条村・入山と四日町村・尾崎村との入会地となっていたため、入会の範囲めぐって中条村と紛争が続きました。中でも、宝永・正徳年間(1704年~1716年)の山争いは、幕府が裁定するほどの大事件であったといわれています。当時、その境に生えていた1本の若木に双方の代表が話し合っ結び目を作り、目印に定めました。約280年前の出来事です。その後、この桜は「境桜」



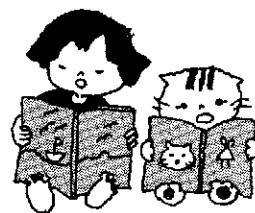
平成9年度 自動車文庫「こだま号」をご利用ください

コース	巡回日	昼間コース (敬称略)				
六箇	第1・3月曜日	珠川 10:30~10:50 珠田分校	野中 12:50~13:20 野中小学校	六箇山谷 14:00~14:30 山谷ふれあいセンター	田麦 15:00~15:30 六箇小学校	北新田1 15:40~16:10 村山力宅前
下条	第2・4月曜日	滝野 10:10~10:30 東下組小学校	下条本町 13:00~13:30 下条小学校	桑原 13:40~14:10 みよしの湯	上新田1 14:50~15:20 長寿広場前	下条本町 15:30~16:10 下条保育所
十日町	第1・3火曜日	赤倉 10:20~10:40 赤倉小学校	本町6-3 13:00~13:30 子供広場	寿町4 13:45~14:15 寿北公園前	島 14:30~15:00 住吉公園前	吉田山谷 15:20~15:50 吉田保育園
川治	第2・4火曜日	明石町 12:20~12:50 ジャスコ珠十町工場前	池之平 13:15~13:45 八箇小学校	北新田3 14:00~14:30 大清建築前	川治中町 15:20~15:50 川治保育所	
飛渡	第1・3木曜日	焼野 13:00~13:25 飛一小学校	山新田 13:35~14:00 飛二小学校	東枯木又 14:20~14:50 管理センター前	新水 15:45~16:15 飛渡保育園	
中条	第2・4木曜日	四日町3 12:20~12:50 越後製菓株式会社前	下町 13:10~13:40 中条小学校	新座3 15:00~15:30 新座保育園	本町7 15:40~16:10 高架下駐車場	
水沢	第1・3金曜日	土市4 10:20~10:40 水沢小学校	馬場4 13:00~13:30 馬場小学校	伊達1 13:50~14:20 伊達公会堂	大黒沢東 15:40~16:10 森の保育園	
吉田	第2・4金曜日	吉田山谷 10:20~10:40 吉田小学校	南鏡坂 13:00~13:30 鏡島小学校	鉢2 13:45~13:55 真田小学校	名ヶ山 14:40~15:00 名ヶ山小学校	南鏡坂 15:15~15:45 鏡島保育所



コース	巡回日	夜間コース		
夜間①	第1・3火曜日	西本町 17:40~18:10 西小学校入口	四日町新田 18:20~18:50 市営住宅入口	四日町 19:00~19:30 大井町コミュニケーションセンター前
夜間②	第2・4火曜日	谷内丑 17:40~18:10 市営住宅集会所前	美雪町 18:20~18:50 美雪公園前	春日町 19:00~19:30 春日公園

- 国民の休日及び市側の都合により変更することがあります。
- 学校へは学校の都合により変更することがあります。
- 11月は文庫の回収のため、貸し出しは行いません。(11月は第1・第2週に運行)



みんなで歌おう 喜びの歌月 第九合唱団「フロイデ」 団員募集!

■問い合わせ 社会教育課（十日町市公民館内・☎57-5011）

十日町市では「アート&Soundまちづくり事業」の一環として、今年9月、市民のみなさんから参加をいただいで、ベートーベンの交響曲「第九」演奏会を開催します。

演奏会は、市民のみなさんによる第九合唱団「フロイデ」を結成して開催します。「フロイデ」とは、「歓喜」という意味です。歓喜の歌「第九」を一緒に歌ってみませんか。

■開催日 9月28日(日)

■会場 市民体育館

■オーケストラ 新潟交響楽団

■指揮者 伊藤浩史

■ソリスト

中沢 桂 (ソプラノ)

菅重 茜 (アルト)

内山信吾 (テナール)

箕輪 健 (バリトン)

■応募資格 中学生以上であれば、市内外を問わず、どなたでも結構です。高校生以下は保護者の同意が必要です。

■参加費 入会の際に通信費として千円いただきます。楽譜代・出演の際の衣装は個人負担です。

■練習日程 4月から毎週月曜日午後7時30分～9時30分、市民会館ホール。指導者の都合により一部曜日が変更になる場合もあります。

■応募方法 4月30日までに、「参加申込書」に必要事項を記入のうえ社会教育課（十日町市公民館内）へ。受付時間は午前8時30分～午後9時30分。

犬の登録と狂犬病 予防注射の日程

平成8年度に犬の狂犬病予防注射をした飼育者個人には注射済票交付申請書が送付されます。内容を確認し訂正部分は赤字で記入し、必ず押印し都合のよい会場に持参してください。また、今年初めて犬の登録及び狂犬病予防注射をする飼育者は、各会場で申請書に記入していただきます。なお、犬の健康チェックをしてから連れて来てください。

■持参するもの ①申請書（押印済みのもの）②料金③印鑑（新規登録のみ）

■料金（1頭につき）①継続飼育者（平成8年度に犬の登録済の場合）3,100円（注射済票交付手数料、注射技術料）

②新規飼育者（初めて登録する場合）6,100円（鑑札交付手数料）

料、注射済票交付手数料、注射技術料）
※宅診料金、訪問料金の場合は集合注射料金以上になります。
①犬の散歩はマナーを守って！
②散歩の際は犬の糞の後始末の用具を携帯し、糞自体は紙で包み燃えるごみとして、屋内犬用トイレ材は埋立てごみとして分別して処分しましょう。
③死亡犬は十日町市川西町衛生施設組合で焼却できます。（手数料200円）
④犬が死亡またはいなくなったら、市民生活課生活環境係または十日町保健所衛生環境課（☎57-2400）へ。

〈平成8年度・犬の登録と狂犬病予防注射日程〉

期日	会場名	時間	
4/9 休	十日町保健所	9:30~11:30	
	吉田集会所	13:30~13:50	
	十日町市就業改善センター	14:00~14:20	
	高島集会所 高真田小学	14:30~14:40 14:50~15:00	
4/11 金	下条地区公民館 上新田分館	10:00~10:20	
	下条地区公民館	10:30~11:00	
	下東下組保育所	11:20~11:30	
	新水克雪センター	13:30~13:50	
	中条地区公民館 上原集会所	14:10~14:50 15:00~15:20	
4/14 月	十日町市市民体育館 羽根川 八箇小学 赤倉小学	10:30~11:30 13:30~13:50 14:20~14:30 15:00~15:10	
	4/15 火	大井田コミュニティーセンター	10:30~11:30
		野中 水沢地区公民館 水平成	13:30~13:40 14:00~15:00 15:10~15:30
4/27 日	十日町市役所	9:30~11:30	

プロミュージシャンによる 音楽クリニック開催

昨年に引き続き教育委員会と十日町アマチュアバンド協会、十日町市民音楽協会共催で、プロミュージシャンによる音楽クリニックを開催します。郡市内の音楽愛好家の日ごろの問題を解決し、なおかつレベルアップを目標に、国内外で活躍しているトップミュージシャンから直接、楽器・理論・解釈等の講習を受けるものです。大勢の参加をお待ちしています。

- とき 4月12日(土)午後6時～8時
(受付：5時30分～)
- ところ 十日町市公民館
- 対象 中学生、高校生、一般
- 受講料 無料
- 講師 ギター：松本喜代志、トランペット：岡野等、ベース：池田芳夫、ドラムス：ジミー・スミス、ピアノ：田中裕士、サクソ：藤原幹典
- その他 ピアノ、ドラムス以外の楽器は各自持参。
- 模範演奏会 午後8時30分～講師により行われます。講習者でなくとも自由に入場できます。もちろん無料です。
- 申し込み 十日町市公民館へ。

製造品出荷額等大幅に減少

— 平成8年工業統計調査結果(概数) —

平成8年12月31日現在で実施した工業統計調査結果(概数)をお知らせします。

事業所数(5,753)

金属製品が2事業所、パルプ・紙・紙加工品、一般機械器具がそれぞれ1事業所ずつ増加したほかは、前年と同じか減少で、全体では前年に比べ13事業所(2.2%)の減になりました。このうちの7事業所が繊維工業品で占められ、平成3年以降、依然として減少し続けています。

従業者数(5,758人)

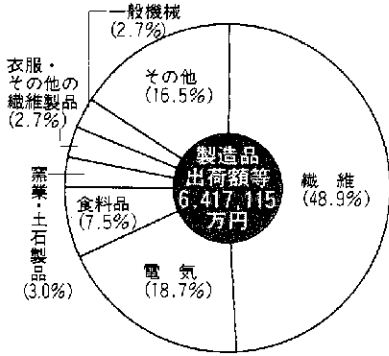
金属製品で26人(31.7%)の増加となりましたが、衣服・その他の繊維製品で40人(10.3%)、その他の製品で15人

(8.6%)、食料品で10人(2.3%)の減少となりました。繊維工業品は、7事業所の減に対し、従業者数は1人の減にとどまりました。

製造品出荷額等(6,417億円)

電気機械器具が51億7,099万円と大幅に減少し、全体としては47億3,169万円(6.9%)の減で641億7,115万円(6.9%)の減です。平成3年をピークに減少しています。

構成比をみると、市の地場産業である繊維工業品が48.9%で、全体の約5割を占めています。



出機調査結果

地区名	事業所数			織機の台数		
	7年	8年	対前年増減数	7年	8年	対前年増減数
総数	183	165	△18	186	167	△19
日町	17	15	△2	19	15	△4
中条	47	43	△4	47	44	△3
川治	25	25	0	25	25	0
大簡	3	2	△1	3	2	△1
吉田	30	28	△2	31	29	△2
下条	43	37	△6	43	37	△6
水沢	18	15	△3	18	15	△3

工業統計調査結果速報(概数)

産業中分類	事業所数			従業者数(人)					製造品出荷額等(万円)						
	7年	8年	対前年増減数	7年	8年	対前年増減数	構成比	7年	8年	対前年増減数	構成比	7年	8年	対前年増減数	構成比
総数	586	573	△13	5,822	5,758	△64	100.0	5,822	5,758	△64	100.0	6,890,284	6,417,115	△473,169	100.0
食料品	29	28	△1	426	416	△10	7.2	426	416	△10	7.2	471,581	483,159	11,578	2.5
飲料・たばこ・飼料	1	1	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
繊維工業品	393	386	△7	2,844	2,843	△1	49.4	2,844	2,843	△1	49.4	3,198,331	3,140,509	△57,822	48.9
衣服・その他の繊維製品	21	20	△1	389	349	△40	6.1	389	349	△40	6.1	164,412	172,138	7,726	2.7
木材・木製品	10	9	△1	30	28	△2	0.5	30	28	△2	0.5	23,418	20,283	△3,135	0.3
家具・装飾品	18	17	△1	96	95	△1	1.6	96	95	△1	1.6	89,378	91,211	1,893	2.1
パルプ・紙・紙加工品	1	2	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
出版・印刷・図関連品	9	7	△2	81	81	0	1.4	81	81	0	1.4	93,173	85,511	△7,662	1.3
化学工業製品	1	1	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
プラスチック製品	3	3	0	24	23	△1	0.4	24	23	△1	0.4	23,669	23,410	△259	0.4
ゴム製品	2	2	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
なめし革・同製品・毛皮	2	2	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品	8	8	0	120	113	△7	2.0	120	113	△7	2.0	187,818	192,833	5,015	3.0
鉄鋼	1	1	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
非鉄金属	1	1	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
金属製品	8	10	2	82	108	26	1.9	82	108	26	1.9	79,957	126,153	46,196	2.0
一般機械器具	14	15	1	140	139	△1	2.4	140	139	△1	2.4	158,131	172,216	14,085	2.7
電気機械器具	38	37	△1	1,122	1,115	△7	19.4	1,122	1,115	△7	19.4	1,715,029	1,197,930	△517,099	18.7
輸送用機械器具	5	4	△1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
精密機械器具	1	1	0	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他の製品	20	18	△2	174	159	△15	2.8	174	159	△15	2.8	133,876	114,849	△19,227	1.8
Xの計				294	289	△5	5.0	294	289	△5	5.0	551,571	597,113	45,542	9.3

〈注〉平成8年数値は概数のため、後日県及び国が公表する確定数とは異なることがあります。Xは公表を差し控えたものです。数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合があります。

スピードと爆笑のベルナティオ

『第1回スノーチュービング日本選手権大会 in ベルナティオ』が3月9日(日)、当間高原リゾートで開かれました。タイムトライアル部門(男子の部、女子の部、小学生の部)に156人、パフォーマンス部門に17チーム60人、計216人の選手が県内外から参加。雪模様にもかかわらずスピード感あふれるトライアル部門、心底笑えるパフォーマンス部門に会場は盛り上がりました。成績5位までを紹介しします(敬称略)。



第1回スノーチュービング日本選手権大会

順位	選手名	記録
1	山口直起(馬場2)	31.62秒
2	庭野航介(高田町1)	34.85
3	宮沢友子(小黒沢)	38.17
4	徳永達成(北新白1)	38.37
5	原準也(千歳町)	38.48



《女子の部》

順位	選手名	記録
1	水落靖(江日町新田2)	26.64秒
2	小海洋(原)	27.87
3	池田克也(北新田2)	28.07
4	上村光夫(津南町)	28.40
5	和田卓也(峠)	28.97



《小学生の部》

順位	選手名	記録
1	志賀清美(松之山町)	26.44秒
2	佐藤晴美(高山3)	28.99
3	熊木ルミ子(稲荷町2)	29.59
4	南雲佳子(川西町)	30.54
5	藤ノ木信子(中里村)	31.09



《男子の部》

家族と障害者が共通の思い確認

平成8年度三魚沼精神障害者家族交流会が3月4日(火)、クロス10で開かれ、関係者150人が参加しました。この交流会は、障害者の皆さんの家族同志が互いに支え合うための学習と、障害者本人の生活の自立を支援するために、本人の意見を踏まえて家族として果たすべき役割を考えたこと、十日町・中魚沼地区精神障害者家族連絡協議会(佐藤一男会長)が主催したものです。



三魚沼家族交流会

午前中は、「家族会と家族同志の支

え合いについて」の全体会が行われ、「家族会が家族を支える場となつて行政へ声を伝えていこう。そのためには、もっと家族同志が知り合うための集まる場を継続していこう」と、意見がまとめられました。

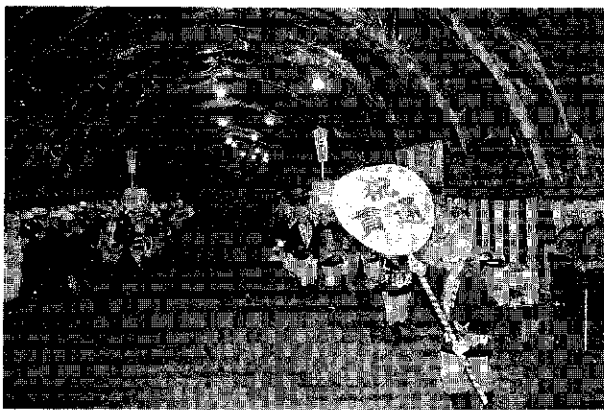
午後からは、「将来の生活や夢」生活していくうえで工夫していること、困っていること」について、家族や本人が同じ場で発言するという初の試みでパネルトークキングを行いました。参加者からの「家族が話しかけると口をつぐんでしまう。どうしたらよいか」という質問に対し、本人からは「干渉しすぎずに困った時に指示してほしい」という考えさせられる意見が出されました。

さらに、「家族一人を支えることも、本人一人で耐えるのも大変であり、地域で支え合うシステムを作っていかなければならない」「家族の役割として期待しすぎないこと。無理をさせないで今の生活を認めること」「個人、個人が大切である」など、多くの発表がなされました。

心温まる車椅子と桜草の鉢植え

下条地区青少年育成会(大嶋繁会長)の下条中、下条小、東下組小の生徒・児童の代表が3月6日(木)、地元の特設養護老人ホーム「三好園」を訪れて、車椅子2台と花の鉢植え、刺繍絵を寄贈しました。

同育成会では、福祉施設に車椅子を贈ろうと平成6年度から空缶回収活動を始めています。今年度は4回の活動を行い、5、150kg(スチール缶3、360kg、アルミ缶1、790kg)を回収することができました。



(仮称) 樽沢トンネル貫通

国道253号、吉田市内の浅河原調整池沿いを貫く(仮称)樽沢トンネルの貫通式が3月14日(金)に行われました。本田市長、稲葉県道路建設課副参事はじめ県や施工業者、地元関係者が見守るなか貫通の儀のスイッチが押され11時5分、前方の視界が開けました。同トンネルは十日町市と上越市間の最後のトンネルとして平成3年度から本格的な工事が始められました。全長980m、車道6m、設計速度は時速40kmの構造規格になっています。

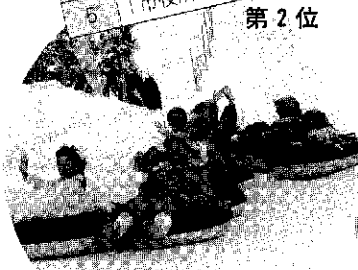
トンネル内の残工事とトンネルを出てからの工事が残っているため、待たれる開通は12年度の予定です。開通後は、調整池沿いの狭く曲がった道路を通らずにすみ、またトンネル内には幅1・5mの自転車・歩行者道も整備され、大雨や大雪の時など、安全に通行することができるようになります。

待たれる開通は平成12年度予定



(パフォーマンス部門)

順位	チーム名	人数
1	「あてま着物の女王」チーム	きものパフォーマンス(3人)
2	「白雪姫」チーム	白雪姫(9人)
3	「水道局」チーム	へいもちじさ(5人)
4	「新宮新和会」チーム	しんちゃん蛇に追われる(2人)
5	「市役所とんでる仲間」チーム	ヘルナティオ3人狼(3人)



マルタ演奏全開

アート&Soundまちづくりの一環として十日町市民音楽協会タクトが誕生(平成7年)して以来、タクトと市の共催により、一昨年は東京混成合唱団、昨年は「和波孝禧&いずみごうフェスティバルオーケストラ」の公演を開催してきました。

早春の一夜、爽快なサクソ音

そして今年3月8日(土)に、ジャズフュージョン界のトッププレイヤー「MALTA&フェリーシア」の演奏会が市民会館ホールで開かれました。早春の一夜、その爽快なサクソスの演奏は幅広い年齢層の300人の観衆を魅了しました。

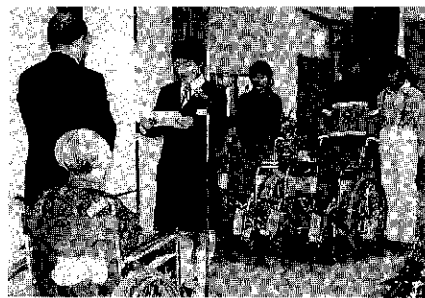
演奏曲目は、マルタのオリジナルナンバーをはじめ「TAKE5」「青い影」「枯葉」「スパイ大作戦」のメドレーなど、ジャズフュージョンやスタンダードナンバーの名曲が披露されました。

陽気なトーク、客席に降りて演奏する気さくさ、プロフェッショナルによるパワーあふれるステージに観衆は大満足で、いつまでもアンコールの拍手を送り続けました。

車椅子は、処理業者から引き取ってもらった代金と市の空缶回収奨励金で購入したもので、昨年度に続いて2回目の寄贈となり、合わせて4台になりました。

この日は、下条中生徒から目録が、下条小・東下組小の児童からピカピカの車椅子が贈られました。その後、下条小の環境委員会が丹精込めて育てた桜草4鉢、下条中ボランテア委員会が作り上げた刺繍絵1額が贈られました。温かい思いが込められた車椅子は体の不自由なお年寄りに大事に使われ、また桜草は各部屋に配

空缶回収で寄贈



られ、刺繍絵は皆さんが集まるホールに飾られています。



えちご妻有郷 “秘湯塾”
交流が芽生える雪国のもてなし

3月15日(土)・16日(日)、越後妻有郷観光協議会(中魚沼・東頸城の6市町村で組織、会長は本田市長)とJR東日本新潟支社が提携した「えちご妻有郷秘湯塾」に、首都圏から約200人が訪れました。これは首都圏の皆さんに、雪国の冬の生活や伝統的な行事などを体験してもらいながら地元の人たちと交流を深め、第二のふるさとにしてもらおうというもので、昨年からはじめた広域観光活動です。クロス10での開講式後、参加者はそれぞれ希望市町村の出迎えを受けました。



し、そり遊び、そば作り、ほんやらどう、餅つきなどを体験したり、郷土料理や雑煮、コシヒカリおにぎり、地酒に舌鼓を打ちました。地域の皆さんの温かい「もてなしの心」にも触れ、たくさん交流の芽生えが期待される2日間でした。



200人がまちを語り合う

「おらどこの魅力再発見」と題した、まちづくりシンポジウムが3月16日(日)、ラポート十日町で開催されました。より深く地域の魅力を見つめ直し、まちづくりに役立てようというもので、圏域6市町村(十日町市、津南町、川西町、中里村、松代町、松之山町)から、まちづくりに思いを寄せる200人の皆さんが参加し意見を交わしました。

午前は全体会「いっしょにヒアリング」が行われ、6人のパネラーが妻有郷・松之山郷への思いを語り合いました。パネラーは、この圏域に思いを寄せる北川フラムさん(東京都在住)、山口律子さん(新潟市在住)、圏域に移り住んだ島田有介さん(横浜市から津南町へ)、宮崎伸夫さん(土浦市から中里村へ)、圏域のパワフルリーダーの太田祐子さん(十日町市)、村山達三さん(松代町)です。

「郷土の輝きがまちやむらおこしの原動力で、悲観や批判からは何も生まれてこない」「自分の所の良さは外に出てみないと分からない」「雪があり、人情があり、よそ者に優しいまちが気に入った」「豊かな自然の中で自分の作った物が食べられる。こんなぜいたくなことはない」などの意見が出されました。

まちづくりシンポジウム

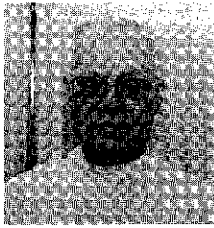


また、ほくほく線については「物が人を呼ぶのではなく、心が人を呼ぶようになるだろう」と結論づけられました。

午後からは、参加者がそれぞれ別れて分科会「みんなでトーク」が行われ、雪、農業、食、行政と議会、文化芸術、姉妹都市交流、圏域内ネットワークなどについて、広域連携のものとどのように地域おこしに活かしていくかを話し合いました。第1分科会では、雪が降ることの欠点を逆に利点とする事例を話し合い、広域的な活性化につなげる方法を検討しました。第2分科会では、女性農業者が農村の持っているマイナスイメージを打破し、新しい地域づくりを進めている実践例をもと

成人病予防活動に貢献

財新潟県成人病予防協会30周年記念大会が3月24日(月)、ホテル新潟で開かれ、富田三郎さんが県知事表彰、大島義隆さんが県成人病予防協会会長表彰を受けられました。

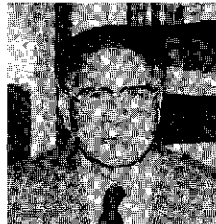


富田三郎さん(神明町・72歳)

昭和33年12月に富田医院を開業し、38年間地域医療のため市民の治療に努めています。45年から保育所嘱託医、47年から学校医として健康診断に従事し養護教諭、保健婦の指導・相談役を努めています。十日町市・中魚沼郡医師会会長、理事等を27年間歴任。

大島義隆さん(川原町・68歳)

昭和32年10月に大島医院を開業し、37年間地域医療のため市民の治療に努めています。32年から学校医、45年から保育所嘱託医として健康診断に従事し養護教諭、保健婦の指導・相談役を努めています。十日町市・中魚沼郡医師会会長、理事等を16年間歴任。



永年にわたり成人病予防活動等に努め、市民の健康水準の向上と意識高揚に多大の功績をあげているほか、十日町市・中魚沼郡医師会の会長や理事、魚沼胃集検協議会の読影医師として、地域保健医療の向上に貢献してきました。

また魚沼胃集検協議会の設立(昭和42年8月)以来、現在に至るまで富田先生は29年間、大島先生は28年間、一貫して間接フィルムの読影を担当し、胃がんの早期発見に寄与するとともに、胃検診事業を通じて成人病予防の啓発活動を積極的に進め、受診率の向上に努めてきました。

消防団活動に貢献



平成8年度消防庁長官定例表彰が3月24日(月)、県庁で開かれ、永年勤続功労章を受けられました。

宮入清さん(宮下町東・59歳)

昭和39年5月に市消防団の団員になって以来、54年5月に消防団の班長、59年4月に部長、平成元年4月には消防団本部分団の副分団長、8年4月から分団長を努めています。この間、火災や水害、救助など多くの緊急時活動に出動するとともに、防火意識の普及、団員の指導育成に努めてきました。

「忘れることのできない火災や水害があります。火災は人災ですから、一人ひとりが注意すれば防げるものです。皆さんへのお願いは、火の用心はもとよりですが、活動力のある若い人たちからぜひ、団員になっていただきたいと願っているんです」と話していました。

雪と思いつき遊び遊ぶことができた子供たちは、心から楽しんでいました。やら細工や竹細工作りなど、地元の人たちとの交流もできて良い思い出になりました。子供たちだけでなく大人の私たちも十分に楽しめる企画で、また参加することができればと思っています。このような所で、おいしい山菜が取れるんですね。春もすばらしいですね。



楽しみました
ぜひまた来てみたいと思います

小杉さん家族：昌之さん、千津子さん、昭子ちゃん、友子ちゃん(東京都田無市)

◆フキノトウや山菜など、季節の物がとつてもおいしかったです◆そば作りは貴重な体験でした。作るのがあんなに大変だとは思いませんでした◆ここに咲く二千年蓮をぜひ見に来たいと思います◆地域の皆さんがとても親切で、交流を深めることができました◆温泉が広くてきれいで、のんびりできました。肌もツルツルになりました。



会社の仲間です
電車の車内吊りを見て来ました

斎藤真弓さん、八木幸恵さん、増田百合さん、大庫由紀子さん、小林江里子さん(東京都荒川区)

に、明るい農業の展開を探りました。
第3分科会では、地域の食文化が本物であり続けるためには、農村が各界と連携をとって環境を守ることが大切であるとされました。
第4分科会では、行政全体のレベルアップのためには行政、議会、住民がそれぞれしっかりと理念を持って対等な形で議論できるように、自己研鑽する必要があると提言されました。
第5分科会では、伝統芸能や日常の文化活動は広域の共有する財産であり、広域連携によって守り、育て、伝えることが大切だとされました。

第6分科会では、これからは民間・個人レベルで交流することが真の姉妹都市交流の発展につながると思われました。
第7分科会では、人を活かした活動をするために、中心となる事務局やコミュニティセンターが地域づくりに不可欠だとされました。
分科会後、それぞれの報告会「みんなでシンキング」、参加者同志の自己紹介や親ほくを図る交流会「わいわいパーティー」が行われ、ふるさとを思う熱い雰囲気の中で丸一日の日程を終わりました。

VOICE UP

今月のテーマは、「十日町を去り行く人へ一言」です。

4月25日号のテーマ

「転入者から見た十日町市の印象」

春は進学・就職といった人生の節目でもあります。妻有の里の草木が一斉に芽吹くこの季節に転入された人の十日町市の印象を教えてください。市外からの転入者の感想も大歓迎です。

◆投稿される方へ はがきや来庁などいずれの方法でも構いません。なお誌上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。

◆送付先 4月10日(木)までに企画人事課広報広聴係(〒948十日町市千歳町3-3 ☎57-3111内線213)

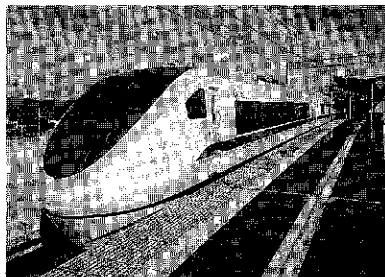
夢と希望をもって やって行ってほしい



小杉軍平・末子さん(四日町4)

春から3人兄弟の末っ子が、十日町を離れます。東京の会社で、JR関係のダムや発電所、警備機などの保安と管理に従事することになります。経営も申し分ない会社なので、生活が苦しいという心配はしていません。また、ほくほく線が

開通したことにより、2時間で東京へ行くことができ、1日で東京を往復できるようになりました。精神的な距離も短くなったような気がします。都会にはいろいろな人がいて、いろんな誘惑も多いと思います。会社の同僚と麻雀を覚える程度は良いとしても、悪い道にだけは行って進まないでください。そして、素直なだけでなく、悪い誘いを避ける知恵も身につけてほしいと思います。あなたは、中学は野球、高校はサッカーをやって、苦しいことも体験していると思います。スポーツをやっていたことが、苦しいときに必ず役に立つことがあると思います。明るい性格のまま、人の目を見て話せる人間でいてください。



今春、ほくほく線に乗って進学・就職先へ向かう人が大勢います。

友人が遊びに来て、にぎやかだったけれども、あなたがいなくなると、家の中が静かになりさびしい気がします。今度は父さん母さん二人で夫婦げんかでもしようかと、話して笑っているんですよ。最後に一言、人並みですが、「健康が第一、夢と希望を持ってやって行ってほしい」と思います。

故郷 とおかまちが いちばんいい

⑫

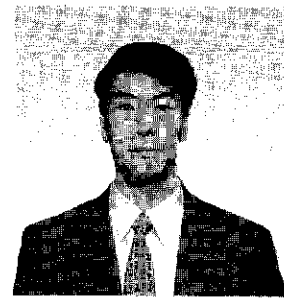
岡村チヨさん
(大好き十日町会会員)

横浜市港北区綱島東4-9-23 (市内水野町出身・64歳)

私はどんな高価な宝石よりも大切なものを持っています。まだ通学しているときに母の針箱の中から見つけた指抜きを、今も一日も欠かすことなく自分の指につけています。それは明治時代の手作りのもので、とてもよく指に馴染んでいます。それはいつも母に励まされているようです。せっかく洋裁に青春をかけたのだから無駄にしたくないという願望を持ち続け、今もなお新宿の文化服装学院に席をおき頑張っています。1月22日、白川自治大臣就任祝賀会に参加し、閉会の「しめ」を仰せつかり「ばんざい」をさせていただいたことも人生の思い出の一ページになりました。ほくほく線が開通しました。ますます十日町市が発展することを祈り続けます。



21世紀を担う世代 おおいにはばたけ



三輪満雄さん(高田町1)

前に、子供たち自ら進路を見出す時代になってきているようです。それで良いのかもしれないね。そんな中で、多かれ少なかれ、ほとんどの親が体験するように、私たち夫婦も不安や心配を募らせながらも、子供たちを送り出します。



雪融けの季節は
出会いと別れの季節でもあります

4月は人の移動の季節。その中でも旅立ちや別れという人生の節目を迎えるときでもありません。それぞれの家庭でさまざまな経験をすることと思います。

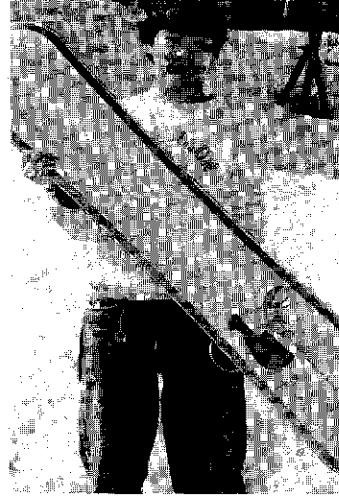
我が家は、昨年長女が東京へ、今年は長男が飛騨高山へと、己れが決めた進路を進むことになりました。昔は、「かわいい子には旅をさせよ」といわれました。昨今は、親が旅仕度をはじめ

「健康に注意を」と、心配するのは親として当たり前のことです。それとともに次のことを心がけてほしいと思います。

- ① 人生は山あり谷あり、だけどすべてプラス思考でいくこと。
- ② 友達は広く多く、全国区で付き合うこと。
- ③ 何よりも大切なのは、「人」であり「情」であること。
- ④ 青春は二度と訪れないから、

自らのエネルギーを出し惜しみしないで、全力であたること。

⑤ 時折、「雪国ふるさと十日町」を思い、郷土を宣伝すること。などを願っています。多くの子供たちが、郷里を離れていきます。私たちが親たちは、力をつけて帰って来ることを念じつつ、全国に、21世紀を担う世代をはばたかせましょう。



上村大輔さん・1976年
ビデオ十日町勤務・21歳

青春ネットワーク④

仕事がよくビデオを見ます。邦画を多く見ますね。字幕が無くて見やすいからです。「スーパーの女」がお薦めです。洋画は日本語の吹き替えより字幕が好きです。「ツイスター」がおもしろかったですよ。借りてくださいね。

性格はアツケラカンとして短気。明るくて人なつこいかな。スノーシーズンはスノーボードをしています。マウントパークによく行きます。前月号の高橋さんよりはうまいかな(?)。雪の無いときは、愛車ホンダのCBスパーフォアでツーリングをしています。一昨年秋に購入しました。友人たちと遠出しようと話合っているのですが、勤務の都合でなかなか行けないのが、ちょっと残念なのです。

市の発行日がぼくの誕生日なんです。青春の記念になるかな。でも青春の定義は分かりません。大人になったら、あのときだったのかなと、思うんじゃないかと思えます。
*このコーナーに登場していただける人を募集しています。希望者は企画人事課広報広聴係へ連絡ください。

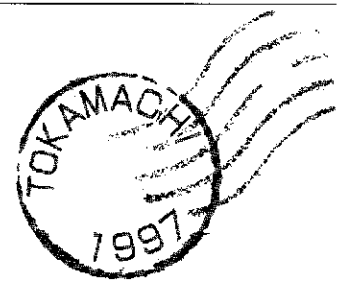
ほくほく線が運ぶ 交流の芽

平成8年度も終わろうとしています。比較的暖かい日が続き、桜の話題が春本番の近いことを感じさせます。

効果的な宣伝というものは、さぞかし難しいものと思われませんが、ほくほく線の宣伝と一体となつて十日町市の魅力をアピールする絶好の機会が今ではないかと思えます。

JRの電車内に、「北陸新線」ということで、ほくほく線が紹介されています。また、新潟県の観光キャンペーンの車内広告もあり、とおかまちゃんも載っています。しかし、地元で「ほんやらどう」とか「ほりんどろ」と呼ぶものを、勝手に「かまくら」としているのは指摘しておかなければなりません。

訪者も減ってきていますが、ぜひ二度、三度と足を運んでいただきたいと思えます。地元でも一層の宣伝をお願いします。一方で、いわゆる飛込みのお客さんもみえるようになります。雪国の写真を撮りたい、など。話によっては、交流の芽として育てたいのです。そのためにも、市が交流都市としての意識や、システムなど、足元をしつかりと固める必要があると感じています。



〒104
東京都中央区銀座4の10の12
銀座サマリアビル5階
TEL 03-36646172 FAX 03-36646173

十日町市・東京事務所

「ご了承ください」

市役所では機構改革に伴い、4月1日から市民課が市民生活課に、保健衛生課と社会福祉事務所が一つになって健康福祉課になります。また一部、係の名前も変わります。今回のお知らせコーナーでは、問合せ先を新課・係の名称で掲載しました。

年金・国保のお知らせコーナー

20歳は国民年金のスタートライン

20歳の誕生日を迎えた皆さん、国民年金加入の手続きは済みでしょうか。国民年金には、20歳から60歳未満のすべての人が加入します。学生も加入が義務付けられています。将来「満額の年金」を受けるために、また病気やけがなどで障害が残ってしまったなどのために、国民年金加入の手続きと、保険料の納付を忘れないでください。●就職したら種別変更届

●学生は第1号被保険者として国民年金に加入していますが、就職して厚生年金や共済年金に加入したら、第2号被保険者となり届け出が必要です。届け出を怠ると、2重に加入したままになってしまい不都合が生じます（学生以外の加入者の場合も同じです）。届け出には年金手帳、会社発行の健康保険証、印鑑等を持参してください。●保険料の免除制度

●経済的に保険料を納めることが困難な場合は、未納にしておくのが一番不利です。このような場合は、免除制度を利用しましょう。学生の場

合は、免除申請書に在学証明書、親元の所得証明書を添えて申請してください。●口座振替が便利です

●口座振替が便利ですので、毎月の納めの手間がはぶけるだけでなく、納め忘れもなくなります。手続きは、あなたの預金口座のある金融機関や郵便局の窓口で行ってください。なお、年金手帳や納付書、預金通帳、貯金通帳、印鑑を持参してください。国民年金保険料の納付は老後のためだけでなく、万一のときも安心できる備えになります。あなたの納める保険料は、あなた自身の将来を支えます。忘れずに納めましょう。●問合せ：市民生活課国民年金係

4月1日(金)は老齢福祉年金の支払い日

老齢福祉年金の支払いが4月11日(金)から市内各郵便局で始まり、年金の支払いを受けたら老齢福祉年金証書を出してください。提出先は年金の支払いを受けた郵便局です。証書の提出が遅れると8月に支払われる年金が受け取れなくなることが

提出ください

国民健康保険料申告書

国民健康保険料(以下、保険料)を適正に計算するために、加入者全員の平成8年中の所得を把握する必要があります。そのため、加入世帯の世帯主から「国民健康保険料申告書」(以下、申告書)市民生活課国保係(以下、国保係)に提出していただく必要があります。また、保険料は所得に応じて、3段階の割合で均等割・平等割を減額することができますが、これには所得の有無に関係なく申告書の提出が必要です。なお、土地建物等の譲渡所得は、住民税では特別控除があり課税されない場合がありますが、保険料は特別控除を適用しないで計算します。譲渡所得のあった人で税申告していない人も申告書を提出してください。●提出

●提出の世帯主：国民健康保険に加入している世帯員全員が次のいずれかに該当する場合は申告書の提出は不要です。①所得税の確定申告をした人 ②市民税・県民税の申告をした人 ③給与・公的年金収入のみの人 ●保険料が減額される世帯：世帯主と国民健康保険に加入している世帯員の所得の合計額で判定。▼7割軽減対象世帯(33万円以下の世帯) ▼5割軽減対象世帯(24万円×(世帯主を除く加入者数)+33万円以下の世帯) ▼2割軽減対象世帯(34万円×(国民健康保険加入者数)+33万円以下の世帯) ●持参する物：①印鑑②平成8年中の収入を証明できる書類 ●提出先・問合せ：4月18日(金)までに

国民健康保険に加入している世帯員の所得の合計額で判定。▼7割軽減対象世帯(33万円以下の世帯) ▼5割軽減対象世帯(24万円×(世帯主を除く加入者数)+33万円以下の世帯) ▼2割軽減対象世帯(34万円×(国民健康保険加入者数)+33万円以下の世帯) ●持参する物：①印鑑②平成8年中の収入を証明できる書類 ●提出先・問合せ：4月18日(金)までに

市民生活課国保係

遠隔地保険証 交付します

学生として県外などで家族と離れて住む場合、もう一枚保険証が発行されます。保険証、印鑑、在学証明書(または学生証のコピー)を持参のうえ市民生活課国保係の窓口で手続きしてください。

総合福祉センター御陣荘利用料金改定

総合福祉センター御陣荘(津南町)の利用料金が、4月1日から5%程度引き上げられます。ご了承ください。

●休息料金(地域内居住者)

区分	終日		昼間		夜間	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
70歳以上及び身体障害者手帳所持者	430円 (20円)	270円 (10円)	170円 (10円)	220円 (10円)	110円 (10円)	110円 (10円)
大 人	650円 (30円)	430円 (20円)	270円 (10円)	330円 (20円)	220円 (10円)	220円 (10円)
(中学生以下)	430円 (20円)	270円 (10円)	170円 (10円)	220円 (10円)	110円 (10円)	110円 (10円)

()内は引上げ料金

米穀販売業の登録受け付け

平成7年11月に施行された「主要食料の需給及び価格の安定に関する法律」により、9年度の米穀販売業の登録を受け付けます。希望する人は手続を行ってください。

●受付期間：4月1日(火)～30日(木)

●受付場所：新潟県魚沼農政事務所(北魚沼郡小出町大字大塚新田91-4) ●手数料：1店舗9千円

(以降1店舗増すごとに5千円加算・新潟県収入証紙で) ●その他：計画流通米を店舗で販売する場合は登録が必要です。計画外流通米のみを扱う場合は必要ありません。●問合せ：新潟県魚沼農政事務所経済課 ☎02579121 4211

課税の明細書をお送りします

ご確認ください

■問合せ 税務課資産税係

市では、「課税明細書」をお送りし、固定資産税（土地・家屋）の内訳をお知らせします。この「課税明細書」は、平成9年1月1日現在で、すべての課税資産を納税義務者ごとにお知らせするものです。お送りする時期は、5月中旬、第1期固定資産税の納入通知書と同封します。届きましたらご自分の課税内容を確認し、内容が異なるときは、「課税明細書」「違いが分かる書類」「印鑑」等を持参し、税務課資産税係までおいでください。

「課税明細書」の記載内容

- ①所有者名義人（土地建物登記簿や固定資産課税台帳に所有者として登録されている氏名、法人名です。※次の場合はご連絡ください。①全く関係ない「課税明細書」が送られた。
- ②相続・売買等により所有権移転登記した物件や、全く関係のない物件が記載されている。

納税義務者（所有者名義人が、納税義務者となりますが、死亡・解散（法人の場合）等により現存していない場合は、相続人・継承者など現実の所有者が納税義務者となります。※次の場合はご連絡ください。死亡者・解散した法人または、誤った人が納税義務者となっている場合は、「届け出」が必要。納税管理人や代表者等（納税義務者が市外在住だったり共有資産の場合、その人に代わって納税していただく人です。新たに指定または変更したい場合は税務課へ「届け出」をしてください。)

●登記地積欄については、実面積ではなく、登記された地積によるため、合わない場合があります。
 ●住宅用地の区分は、住宅用または店舗工場など非住宅用に区分けてあります。
 ●所有者名義人欄は、土地の所有者名ごとに分けて記載します。
 ●なお、同一地番が2件以上ある場合は、異なる地目に分けて利用されている土地です。利用内容に相違があるときは、ご連絡ください。
 ●家屋について（所在地・家屋の種類・建築構造・築年・現況床面積・所有者名義人を記載します）

●所在地の内容は、大字・地番の順です。
 ●家屋の種類は、居宅・附属家・店舗・工場など。建築構造は木造または、鉄骨造など非木造の区分。
 ●築年は、主にその建物が建てられた年です。その後、増築した場合でも、当初の築年が記載してあります。
 ●現況床面積欄は、家屋評価での実測面積のため登記面積と一致しないものがあります。また増築等した場合、その面積は当初建築面積と合算してあります。

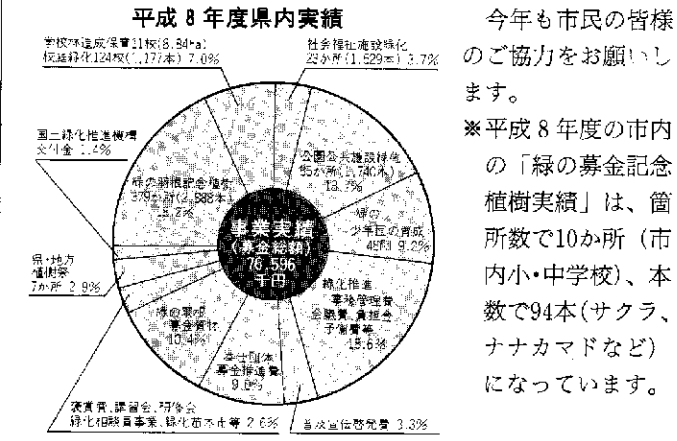
●所有者名義人は土地と同じく、建物の所有者ごとに記載します。なお、既に取り壊し、現存しない家屋が記載されている場合は、「家屋の除却届け」を提出してください。用紙は資産税係にあります。
変更と訂正は
 土地・家屋ともに、記載内容に違いがある場合、登記権利証等判別できる書類を持参し、届け出をしてください。内容により、後日、現地を確認させていただきます。

その他の事項

「課税明細書」は、1筆1棟ごと、及び納税義務者単位に、メールシートで発行します。このため、筆数・棟数の多い場合は数通になる人もあります。ご理解をお願いします。

ご協力ください「緑の募金」

4月1日から「緑の募金」が実施されます。市内小・中学校の児童・生徒による募金活動や囀託員さんを通じて各家庭にお願いする家庭募金などが行われ、集まった募金は学校・公園などの緑化に役立てられます。昨年は市内で約150万円、県内で7,600万円の募金が寄せられました。



水道・下水道使用料金の改正

～ 4月分から消費税が3%から5%に ～

4月から消費税が5%に引き上げられます。これに伴い、水道・下水道使用料金を消費税5%に引き上げて納付していただくことになりました。ご協力ください。

●水道使用料金（上水道・簡易水道）

6月請求（4・5月使用分） 13mm 35m³使用の場合

	基本料金	水量料金	消費税	使用料金
改正前	2,780円	2,700円	164円	5,644円
改正後	2,780円	2,700円	274円	5,754円

●下水道使用料金（下水道・集落排水）

7月請求（4・5月使用分） 35m³汚水量の場合

	基本料金	汚水料使用料	消費税	使用料金
改正前	2,900円	2,400円	159円	5,459円
改正後	2,900円	2,400円	265円	5,565円

相談コーナー

- ①定例行政相談 4月11日(金)
- ②交通事故相談 4月14日(月)
- ③巡回内職相談 4月18日(金)
午前10時～午後3時
会場：市民相談室
- ④高齢者職業相談
毎週月曜日～金曜日
午前9時～午後4時
会場：高齢者職業相談室
- ⑤法律相談
4月10日(木) 高橋信行弁護士
4月24日(木) 大塚勝弁護士
午後1時30分～4時
会場：市役所市民相談室
電話で市民生活課へ予約してください。

出かけませんか

十高吹奏楽部演奏会

■日時 4月13日(日)午後2時～(1時30分開場) 会場 市民会館ホール
■入場料 無料(曲目：祝文と踊り、アパラチアン序曲、デイズニー・ファンタジーリユニオンほか) 問合せ 県立十日町高等学校 ☎52-3575

おもちゃ図書館

子育てについての悩みなどがありましたらお気軽にご相談ください。
■日時 4月3日(木)・17日(木)午前9時～11時30分 場所 勤労青少年ホーム(入場料無料) 問合せ 健康福祉課福祉係

きもの総合求評会

恒例の十日町きもの総合求評会が4月9日(水)・13日(日)の間開催されます。お出かけください。
■日時 (一般公開) 12日(土)・13日(日)午前10時～5時(ただし、13日は午後3時まで) 場所 総合体育館
■入場料 無料(問合せ 十日町織物工業協同組合 ☎57-9111)

◆三情報(保健)

◆心の健康相談 ■日時 4月22日(火)午後1時30分～3時 場所 十日町保健所(担当医 山下医師(中条病院)) 問合せ 十日町保健所 ☎57-2400 または健康福祉課健康増進係

◆酒害の相談 ■日時 4月18日(金)午後1時30分～3時 場所 十日町保健所 問合せ 十日町保健所 または健康福祉課健康増進係

◆三情報

◆春季火災予防運動 標語「ひと

くらしに役立つ
テレホンガイド
☎52-7111

テレホンサービス
☎十日町市観光情報 57-0500
☎くらしのダイヤル 025-285-7000

とりより 家族で確認 火の用心」
●期間 4月1日(火)～7日(日) ●火の用心7つのポイント ①家のまわり

に燃えやすいものを置かない ②寝たばこやたばこの投げ捨てをしない ③天ぷらを揚げるときは、その場を離れない ④風の強いときは、たき火をしない ⑤子供には、マッチやライターで遊ばせない ⑥電気器具は正しく使ひ、たこ足配線はしない ⑦ストーブには燃えやすいものを近づけない

◆ほくほく線開業記念テレカ、好評につき追加販売 限定2百枚で販売しています。ご希望の方はお早目にお買い求めください。●販売所 商工観光課観光係 ☎52-5569

◆労働保険料の申告・納付はお早目に 平成9年度の労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告納付期限は5月20日(火)です。期限内に正しく申告・納付してください。また、労働保険事務組合に事務を委託している事業主の方は、組合が指定する日までに手続きをしてください。●問合せ

ほくほく線
開業を祝い、
記念事業目白押し

マイルールほくほく線

ほくほく線の開業を記念して、市や北越急行開業準備会ではいろいろな事業を計画しています。そのいくつかをご紹介します。

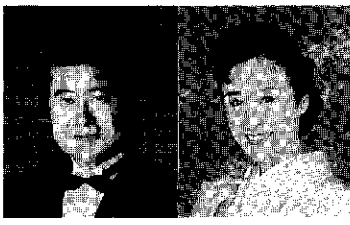
＜NHKラジオ＞

ふるさと自慢・うた自慢
公開録音入場者募集

- 日時 4月18日(金)午後6時～8時
- 場所 クロス10大ホール
- ゲスト 小林幸子・吉幾三
- 申込方法 4月6日(日)必着で、往復ハガキ(1枚1人)に住所・氏名・電話番号、返信ハガキの表面に自分の住所・氏名を記入し、〒951新潟市川岸町1-49 NHK「ふるさと自慢」係へ。応募者多数の場合は抽選になります。

＜小沢昭一講演会＞

- 明日のこころ
- 日時 4月26日(土)午後2時～(1時30分開場)
- 場所 上越文化会館(上越市)
- 入場予定 千5百人(応募多数の場合は抽選)
- 入場料 無料(ただし、入場整理券が必要)
- 応募方法 4月14日(日)必着で、往復ハガキに住所・氏名・年齢・入場希望人数(4人まで)、返信ハガキの表面に自分の住所・氏名を明記し、北越急行開業準備会・小沢昭一講演会係(〒950新潟市新光町4-1新潟県交通資源対策課)へ。



セリハローワーク十日町 ☎57-2407

◆新規学校卒業者求人受理説明会

ハローワーク十日町では、新規学校卒業者を対象とした求人受理説明会を開催します。来春の新卒の採用を予定している事業所はご出席ください。●日時 4月17日(木)午後1時30分～●場所 日クロス10(中ホール)

◆自動車安全情報の提供 運輸省と認可法人自動車事故対策センターでは、「自動車安全情報」という小冊子を出しました。この冊子には、自動車の購入や使用時の参考になるように①市販の国産・輸入乗用車のエアバッグ、サイドエアバッグ、アンチロック・ブレーキ・システムなどの安全装置の整備状況②安全装置の正しい使い方③国内メーカー8社17車種、外国メーカー1社1車種のブレーキ性能と前面衝突安全性能の比較試験結果が掲載されています。●入手方法 長岡自動車検査登録事務所 ☎0258-22-1131

公営住宅入居者募集

●募集住宅=①馬沢県営住宅2戸(6畳1室・3畳1室・台所、12,300円)②八幡浜市営住宅(6畳2室・5畳1室・台所、29,400円) ●募集期間=3月25日(火)～4月10日(内) ●入居条件=家族状況、収入限度額等 ●問合せ=建設課建築住宅係

◆青年海外協力隊募集説明会

日時・場所	内容
4/18(金) 18:30～20:30	万代市民会館 (新潟市東万代町9-1)
4/24(木) 18:30～20:30	長岡商工会議所 (長岡市坂之上町2-1-1)
5/7(水) 18:30～20:30	柏崎勤労者青少年ホーム (柏崎市諏訪町6-6)
5/11(日) 14:30～16:30	佐渡島開発総合センター (両津市大字湊198番地)
5/12(月) 18:30～20:30	万代市民会館 (新潟市東万代町9-1)
5/20(火) 18:30～20:30	リージョンプラザ上越 (上越市大字下門前446-2)

●問合せ 県庁企画調整部国際交流課 ☎025-285-5511・内線2215

◆第10回全国健康福祉山形大会「小学生作文・絵、長寿社会・私の主張募集」

●小学生作文の部 ①テーマは「おじいちゃん、おばあちゃん」②縦書きで40字詰原稿用紙3枚以内③原稿用紙に表紙を付け、表題、氏名、性別、住所、電話番号、学校名、学年を記載のこと ●小学生絵の部 ①テーマは「おじいちゃん、おばあちゃん」②画用紙四つ切り(40mm×381mm)③画用紙の裏に表題、氏名、性別、住所、電話番号、学校名、学年を記載のこと ※作文、絵とも、4月現在小学校に在籍の児童に限る ●長寿社会・私の主張 ①テーマは私の主張、表題は自由②縦書きで40字詰原稿用紙5枚以内③原稿用紙に表紙を付け、表題、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、現在の職業または前職歴を記載のこと ●応募資格

昭和13年4月1日以前に生まれた人 ●募集期間 5月16日(金)まで ●問合せ 新潟県長寿社会振興財団(〒950新潟市上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ3階 ☎025-285-1400)



やさしい イタリア人会話教室 ●日時 4月2回、第1・3金曜日を予定(4月18日(金)開講日) 午後7時～9時 ●場所 公民館本館(学習室) ●講師 菅重菫さん ●入講料 1年間千五百円(高校生以下無料) ●申込み 申込書(公民館にあります)を記入し、連絡用ハガキ1枚と入講料を添えて公民館本館 ☎57-5011

自然に親しむ 親子のつどい ●日時 4月26日(土)・27日(日)(1泊2日) ●場所 新潟県少年自然の家 ●対象 小・中学生とその親類定員100人(先着順) ●参加費 3千円 ●持ち物 運動くつ(内びき用)、着替え、洗面用具、軍手、雨具、保険証、筆記用具ほか ●申込み 4月7日(月)～15日(火)までの間に、新潟県少年自然の家(〒959-26北浦原郡中条町大字乙字大日裏 ☎0254-46-2224)



短期入所について (ショートステイ)

老人ホームへの短期入所は、お年寄りを介護する人が、病気や事故、冠婚葬祭、旅行、介護疲れ等で介護ができない場合に、老人ホームが介護者に代わってお世話するものです。冬期間は特に利用が多く、ほとんど満床に近い利用率となり、介護者やお年寄りの皆さんに喜ばれています。短期入所の期間は7日以内ですが、やむを得ない場合は延長することができます。介護をする人が過労と心労で倒れる例もあり、在宅福祉サービスの三本柱の一つである短期入所を、ホームヘルパーやデイサービスとともに、上手に利用して、介護者の健康管理に努めてほしいと願っています。



対象施設、利用料、手続き等は次のとおりですが、いずれも総合登録(市社会福祉事務所)が必要です。①三好園 対象者は、ねたきりや痴呆の方で、利用料は1日当たり2,140円です。手続きは三好園へ直接申し込みますが、利用券は市社会福祉事務所にあります。②妻有荘 対象者は、一人での足りる方で、利用料は1日1,650円です。手続きは市社会福祉事務所へ申し込んでください。●問い合わせ 十日町市社会福祉事務所(4月1日以降は健康福祉課) ☎57-3111 ●介護支援センター三好園(下条中央通り) ☎56-2134 ●介護支援センターつまりの里(幸町) ☎58-2050

4月交通安全キャンペーン

新入学（園）児童を
交通事故から守りましょう。

春の全国交通安全運動

4月6日（日）から4月15日（火）
までの10日間

【運動のスローガン】

交通ルール 親がお手本 防ぐ事故

【運動の重点】

高齢者と子供の交通事故防止
シートベルトの着用の徹底

2月中の交通事故発生状況 () 累計

年	発生件数	負傷者数	死者数
9年	13(25)	13(27)	1(2)
8年	9(24)	9(27)	1(1)

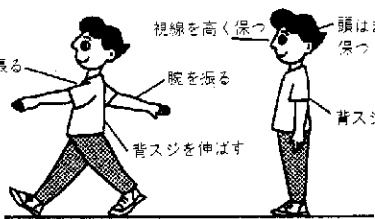
※各家庭では、「交通ルール」と「安全な行動」を幼児期からしっかりと身につけさせましょう。

※これからは、自転車を利用する人が増加します。自転車利用者はマナーをしっかりと守り、安全運転に心がけましょう。



大きく分けて2種類の歩き方があり、腕を伸ばして大きく振るのが「ストライド型」、ひじを曲げて早いテンポで振るのが「ピッチ型」と呼ばれています。伸び伸びと大股で歩くのか、急ぎ足でサッサと歩くのかの違いです。マラソンの世界でもこの2種類がありますが、好みの問題と考えるといいと思います。

図のような「正しい」歩き方ができればそれにこしたことはありませんが、歩行フォームを気にするあまり、歩く



かかとから着地し、つま先に抜けるように歩く

歩幅	標準	身長
	100cm	100cm
	90cm	90cm

図1「正しい歩行フォーム」

大きく分けて2種類の歩き方があり、腕を伸ばして大きく振るのが「ストライド型」、ひじを曲げて早いテンポで振るのが「ピッチ型」と呼ばれています。伸び伸びと大股で歩くのか、急ぎ足でサッサと歩くのかの違いです。マラソンの世界でもこの2種類がありますが、好みの問題と考えるといいと思います。

スポーツ・レクリエーション

※第10回信濃川河津段丘ウォーク

●日時 4月29日（みどりの日・雨天決行）●参加資格 11歳以上・性別は問わず健康な人●その他 ①A・B・Cコースの参加者の荷物は、ゴールに運搬します。混乱を防ぐため荷札を用意します。②ゴール後入浴希望者には、入浴券（有料200円）を

えぶろんクッキング教室
●日時 4月8日（火）午前10時30分～午後1時30分 調理場 東北電力 十日町営業所（クッキングスタジオ）
●内容 春のおもてなし料理 調理参加費 500円（先着順）
●その他 エプロン持参のこと 申し込み 東北電力 十日町営業所 お客様センター（☎52-3107）

●コース及び出発時刻（ゴールは全コース小千谷サンプラザ）

コース	距離	出発場所	受付時間	出発時刻	ゴール時刻
A	52km	津南町役場前	5:00~5:30	6:00	
B	42km	中里町日沢小学グラウンド	6:00~6:30	7:00	18:00まで
C	25km	川西町総合体育館前	9:00~9:30	10:00	
ファミリー	12km	小千谷市民体育館前	9:00~9:30	10:00	15:00まで

●参加費

	A・B・Cコース	ファミリーコース
大人	1,500円（当日参加2,000円）	1,000円（当日参加1,500円）
小中学生	1,000円（当日参加1,500円）	500円（当日参加1,000円）
小学生以下	500円（当日参加1,000円）	

●申込み 4月15日（火）までに申込書（総合体育館）に記入し、参加費を添えて総合体育館（☎52-3107）へ送付してください。

田町 1 ☎52-2683

●申込み 4月15日（火）までに申込書（総合体育館）に記入し、参加費を添えて総合体育館（☎52-3107）へ送付してください。

●申込み 4月15日（火）までに申込書（総合体育館）に記入し、参加費を添えて総合体育館（☎52-3107）へ送付してください。

●申込み 4月15日（火）までに申込書（総合体育館）に記入し、参加費を添えて総合体育館（☎52-3107）へ送付してください。

●申込み 4月15日（火）までに申込書（総合体育館）に記入し、参加費を添えて総合体育館（☎52-3107）へ送付してください。

Sports

ウォーキングの科学

さて、ウォーキングについてのガイドブックはたくさんあり、どれを読んでも参考にしづらいか迷ってしまうようです。図1によくいわれている「正しい歩き方」を示しておきます。

の苦痛になつては元も子もありません。多少悪いところがあつても歩けば運動不足を解消でき、消費カロリーも増大し体調は高まり、よいことはたくさん生まれてきます。

最近の研究ではあまり良くないフォームで歩いている人も、歩くことが習慣化することで不自然な歩き方から抜け出すことができるといわれています。言い換えれば、たくさん歩けば自然に正しい歩行フォームが身についてくるのです。

あまり考え込むことなく、楽しく習慣にすることが大切です。まさに「継続は力なり」です！



4月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 <small>3歳6か月児が対象です</small>	16日(水)	午後1時10分～1時45分	5年10月生まれの幼児
1歳6か月児健診	10日(水)	午後1時10分～1時45分	7年10月生まれの幼児
4か月児健診 ならびに 育児学級	23日(水)	午後1時10分～1時30分	8年12月生まれの乳児
2歳6か月児 身体測定	15日(水)	午前9時30分～10時15分	6年10月生まれの幼児
10か月児 身体測定	22日(水)		8年6月生まれの乳児 <small>(該当外でも再診する乳児)</small>

会場は保健センターです

- ※1歳6か月児、3歳児健診の幼児は、歯科健診がありますので、歯をきれいに見かいて来てください。(3歳児健診は尿検査もあります)
- ※4か月児健診に来られない人は、小児がん(神経芽細胞腫)尿検査セットを健康福祉課に取りに来てください。
- ※平成5年11月生まれの子の幼児の保護者へ3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。5月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、4月15日を迎えても届かない人は、健康福祉課健康増進係まで連絡してください。

4月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	7・14・21・28日(水)	午前9時～11時30分
新座コミュニティセンター	8日(水)	午前9時～11時30分
大井町コミュニティセンター		午後1時30分～4時
川治地区公民館		午前9時～11時30分
北和会館		午後1時30分～4時
就業改善センター	7・14・21・28日(水)	午前9時～11時30分
山谷集会所	17日(水)	午後1時30分～4時
飛渡地区公民館	18日(金)	午後2時～4時
羽根川荘		午前9時～11時30分
水沢地区公民館		午前9時～11時30分
平成豊		午後1時30分～4時
中条地区公民館	25日(金)	午前9時～11時30分
北原集落センター		午後1時30分～4時
下条地区公民館		午前9時～11時30分
上新田公民館		午後1時30分～4時

- ※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を!
- ※健康手帳をお持ちの方はご持参ください。
- ※平成9年4月から下条地区も1会場増設しました。ぜひご利用ください。
- ※問合せ=健康福祉課健康増進係

4月の献血車

- ◆受付時間 午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆全血献血 4日(金) (午前) 十日町砂利舗 (午後) 宇都宮製作所(株)
- 6日(日) (終日) ライオンドー
- 23日(水) (午前) 睦織物(株) (午後) 総合体育館
- ◆成分献血 7日(月) (終日) 十日町市役所
- *成分献血は、事前に健康福祉課保健予防係に申し込んでください。所要時間は約60分です。

歯の用心一口メモ

かむこと

「がん」予防

今日、死亡原因のトップは「がん」です。

がんの原因の7割は、食事と喫煙にあるとされています。しかし、がんの原因物質はきわめてたくさん、食品の中にも含まれているため、すべてを取り除くことは不可能です。

体内に発がん物質を取り入れているのに、どうしてがんが発生しないのかというと、それは唾液の活躍のおかげなのです。実験によると、いろいろな発がん物質を30秒間唾液に浸すだけで、がんを発生させる能力をほとんど消し去ることができるといわれています。

ですから、よくかんで食品を細かく砕き、唾液と十分に混ぜ合わせる

ことで、がんの発生を防ぐことが容易になります。

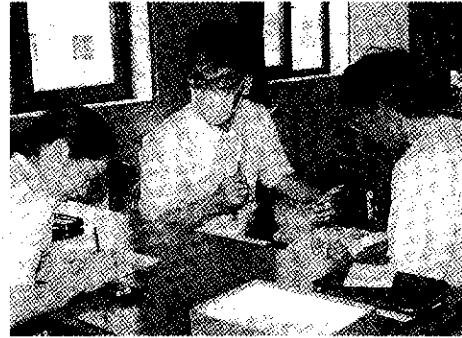
40歳からの

お口の健康

歯を失う原因の多くは、むし歯と歯周病だといわれます。そして、40歳以上では歯周病によるものがほとんどです。

歯周病は、強い痛みを生ずることもなく進行してしまい、気が付いたときには、かなりひどい状態になっている場合をよく見かけます。

- ①歯ぐきが腫れて血が出ませんか。
- ②口の中がネバついたり、口臭がありませんか。
- ③歯がぐらついたり、食べものがはさまったりしませんか。



④歯がしみたり、のびた感じがしませんか。

以上の症状が出ている人は今すぐ、まだ出ていない人もできるだけ早く健診を受けることをお勧めします。

むし歯のないよい歯の子

2月の3歳児健診を受けた子34人

よい歯の子	住所	保護者
村山和樹	(本町7-1)	昇
吉田千尋	(高田町3南)	勉
小林美友紀	(千歳町3)	康成
二瓶香菜	(田川町2)	祐司
熊木ちひろ	(大石)	秀哉
阿部裕樹	(妻有町西2)	広之
勝又大	(大黒沢東)	道天
竹内梨佳	(川治下町2)	利夫
宮沢秀友	(新宮1)	一郎
山内萌	(高田町3南)	良

4月の休日救急医

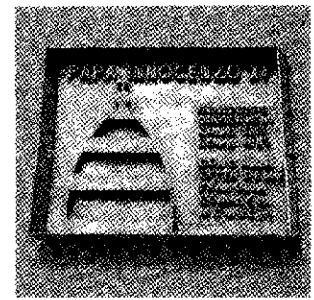
6日(日)	川西町診療所 (川西町) ☎68-2034
13日(日)	上村病院 (中里村) ☎63-2111
20日(日)	富田医院 (神明町) ☎52-3269
27日(日)	中条病院 (北原) ☎57-3018
29日(火)	山口医院 (袋町中) ☎52-2174
30日(水)	第二藤巻医院 (川西町) ☎68-2018
31日(木)	津南病院 (津南町) ☎65-3161
みどりの日	山口医院 (下条中央通り) ☎55-2003

Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI ⑫

インノチェンツォ11世の記念碑

インノチェンツォ11世(1611~1689)はコモの貴族の生まれで、コモ人として唯一ローマ法王になった人です。亡くなってからはカトリック聖(神様)になりました。

昨1996年5月、教王ヨハネ・パオロ2世(ローマ法王)がコモを訪問される際に、ファミリア・コマスカ協会(十日町市と姉妹都市交流を進めている民間団体)は、インノチェンツォ11世のブロンズ記念碑を昼夜見ることができるよう、製作者と協力してイタリア電力公社にライティング設備を取り付けてもらいました。こうして、真っ暗な夜でも光線に光り輝くようになり、道ゆく人の現在地点の目印になるばかりでなく、カトリック信者に道徳心を思い



記念碑のプレート「コモ市・ファミリア・コマスカの贈物」

起こさせる役目も持つようになりました。

記念碑はファミリア・コマスカ協会の発案で、多くのコモ市民から浄財を集めて1993年に造られたもので、同名のインノチェンツォ通りの高い建物の壁に取り付けられています。製作者はエリ・リバというコモの彫刻家で、小さな礼拝堂の壁に掛けられ、訪れる人を温かく見守る神様というイメージで造り上げられています。

〈ロザーリア・マルケースィ記〉

※日本語訳は国際交流員アドウア・カスターニョさん。イタリア語の翻訳等の相談がある方は企画人事課広報広聴係へご連絡ください。

What time is it ...?
総合マクト



スクールNOW

郷土の自然や文化を学ぶ
生産的な勤労体験活動から

飛渡第二小学校
枯木又分校

No. 12



自然豊かな環境に恵まれた地域にある飛渡第二小学校では、地域の自然や人々とのふれあいを通して、ふるさとを愛する心が育つことを願い、地域と一体となった活動に取り組んでいます。

〈先生はおじいさんとおばあさん〉

今年度は、低学年はさつまいも作り、中学年はそば作り、高学年は米作りと本校・分校合同学習に取り組んできました。活動の講師は地域のお年寄りです。

特に中学年は、そば作りという新しい試みに挑戦しました。講師の人たちには、種まき、刈り取り、脱穀、そばうちと実際の活動に参加していただきながら教えていただきました。子供たちにとって、そばの種(実)からたくさんの実(種)がとれることなどいくつもの発見がありました。

また、子供たちは講師の人たちと『そばうちをして食べよう』という共通の目標をもって活動し、達成できたことで地域との一体感を作りました。

数千年に一度、我々の前に姿を現すヘール・ホップ彗星が地球に最接近したのが3月22日。奇しくも同日、地域の悲願だった「ほくほく線」が開業しました。新しい鉄道の開業も、何百年何千年に一度という数少ない出来事だと思えます。この時に、この地で、微力ですが開業に関する仕事ができることを言ふとともに、この鉄道が十日町に新しい風を送り込んでくれることを期待しています。

20日、23日にわたって繰り広げられた祝賀イベントは、記事にも掲載したように華々しいものでした。開業日には、個人的に「ほくほく線」の開通を脳裏に焼き付けようと、「六日町発午前5時40分の直江津行き普通電車を自宅近くの新座駅でカメラにおさめました。さて、開業イベントも終了し、ようやく土・日が休めるようになります。マイルール意識を高めるために、ほとんど列車を利用しようと考えています。まずは子供たちの約束、直江津の水族館へ出かけるぞ。

⊗

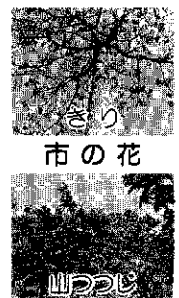
ホットひと息

編・集・室

十日町市民の願い

雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない

市の木



市の花